



第6期宮前区区民会議 第2回地域福祉部会（仮称）

みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう

平成28年9月16日（金）18：30

宮前区役所4階第3会議室

次 第

1 議事

（1）部会テーマの絞り込みに向けた審議

2 その他の連絡事項

今後の日程について

配布資料目次

- 資料1 第6期宮前区区民会議委員名簿
- 資料2 第6期審議スケジュール案
- 資料3 専門部会第1回・第2回 審議テーマに関する整理
- 資料4 平成27年度市民アンケート 定住状況・生活環境について
- 資料5 平成22年度国勢調査 区内の世帯数等
- 資料6 孫まご応援ブック（横浜市）
- 資料7 孫育て講座報道発表・チラシ（横浜市）
- 資料8 空き家活用事例「こまじいのうち」（文京区駒込）
- 資料9 空き家活用事例「okatteにしおぎ」（杉並区西荻窪）
- 資料10 空き家活用事例「笑恵館」（世田谷区祖師谷）
- 資料11 プレーパークせたがや 2010年度 思春期の子ども支援・親支援事業レポートから抜粋
- 資料12 夜の子どもの居場所づくり「トワイライトステイ」

その他配布資料

みやまえ子育てガイド「とことこ」

第6期宮前区区民会議 委員名簿

資料1

氏名	新任／再任	役職	所属部会	分野・団体名
カワダ カズコ 川田 和子	再	委員長		①防災・地域交通 宮前区自主防災組織連絡協議会
アオヤギ カズミ 青柳 和美	再	副委員長	地域福祉部会	区長推薦
オイカド トシコ 老門 聰子	新			③子育て・教育 宮前区こども・子育てネットワーク会議
ナカザト フミオ 中里 文雄	再	部会長		③子育て・教育 宮前区民生委員・児童委員協議会
ツバキ マサミ 樺 雅美	新			③子育て・教育 宮前区地域教育会議
スナガワ テツオ 砂川 徹夫	新			⑤産業・まちの活力 宮前区商店街連合会
ナカムラ フサヨ 中村 布佐子	新			⑥文化・観光 宮前区文化協会
タキモト クミ 滝本 久美	再			⑧地域特性 みやまえ情報ラボ
オオクボ マサカツ 大久保 正克	新			公募
カサイ イクコ 葛西 育子	再			区長推薦
オダ イクコ 小田 育子	再			区長推薦
カゲヤマ イシロウ 影山 亥史郎	新	副委員長	地域活性部会	④自然・生活環境 グリーンフォーラム21みやまえ世話人会
オイカド タイソウ 老門 泰三	新			②福祉・健康 社会福祉法人宮前区社会福祉協議会
オオキ ジロウ 大木 次郎	再			②福祉・健康 宮前区スポーツ推進委員会
ヤマダ カツラ 山田 桂	再			⑦地域組織・まちづくり 宮前区全町内・自治会連合会（宮前地区）
クロサワ カツミ 黒澤 克實	再			⑦地域組織・まちづくり 宮前区全町内・自治会連合会（向丘地区）
タナベ ヨウイチロウ 田辺 洋一郎	再			⑧地域特性 宮前区まちづくり協議会
ヤマベ キヨミ 山部 清美	新			公募
アラカワ ヨウコ 荒川 洋子	新			公募
サトウ タカフサ 佐藤 貴房	新	部会長		公募

第6期宮前区区民会議の進行イメージ

年度	月	進行の目安	全体会・部会等の開催	備考
28	4		4/20 事前打ち合わせ会	
	5	地域課題の検討 テーマ分野・分類の絞り込み	5/20 第1回全体会	委嘱状交付 各委員から課題発表
	6		6/13 第1回準備部会	委員からテーマ出し
	7		7/14 第2回準備部会	専門部会構成案作成
	8	専門部会発足 (仮称)で始動 各テーマの現状 調査、目指すべき姿、理想像の 確認	8/4 第2回全体会	専門部会立上げ
	8		8/29 地域福祉部会① 8/30 地域活性部会①	部会テーマの更なる 絞り込み
	9		9/16 地域福祉部会② 9/9 地域活性部会②	
	9		9/30 企画部会(1)	
	10	解決すべき課題 の洗い出し、先進事例のリサーチなど	10/6 第3回全体会	
	10		10/24 地域福祉部会③ 10/27 地域活性部会③	
	11		11/30 地域福祉部会④ 12/2 地域活性部会④	先進事例・現地視察等
	12		12/22 企画部会(2)	
1	フォーラムの企画・準備など	1/13 第4回全体会		
2		2/1 地域福祉部会⑤ 2/3 地域活性部会⑤	2/6 区民会議交流会	
2		2/24 企画部会(3)		
3		3月中旬頃 区民会議フォーラム		
29	4	課題解決に資する 取組提案の検討	地域福祉部会⑥ 地域活性部会⑥	
	4		地域福祉部会⑦ 地域活性部会⑦	
	5		企画部会(4)	
	6		第5回全体会	
	7	地域福祉部会⑧ 地域活性部会⑧		
	8	地域福祉部会⑨ 地域活性部会⑨		
	8	取組提案の試行 と検証など	企画部会(5)	
	9		第6回全体会	
	10		地域福祉部会⑩ 地域活性部会⑩	
	10		企画部会(6)	
	11		第7回全体会	
	12		区長への提案	
1	第6期の総括	企画部会(7)		
2	フォーラムの企画・準備	第8回全体会		
2		企画部会(8)		
3		区民会議フォーラム		

専門部会第 1 回・第 2 回：審議テーマに関する整理

<p>■中心テーマとタイトル…特に解決を図りたい、検討の中心に据える地域課題</p> <p>「 」</p>
<p>■関連テーマ…中心テーマに関連の深いテーマ、取組による相乗・波及効果を狙いたいテーマ</p>
<p>■ターゲット…特に課題解決や取組の対象となる世代や地域、資源など</p>
<p>■宮前区の現状・特徴…テーマを巡る現状や特徴（「宮前ならではの」があると良い）</p>
<p>■既存の取組・活動…区内の取組・活動や施策（事務局からも情報提供。行政・民間・市民）</p>
<p>■事例・情報…参考になりそうな事例や情報（イメージや欲しい情報でも可）</p>
<p>■課題解決の方向性・イメージ…理想像・目標（こんな取組、こんな地域が実現しているなど）</p>

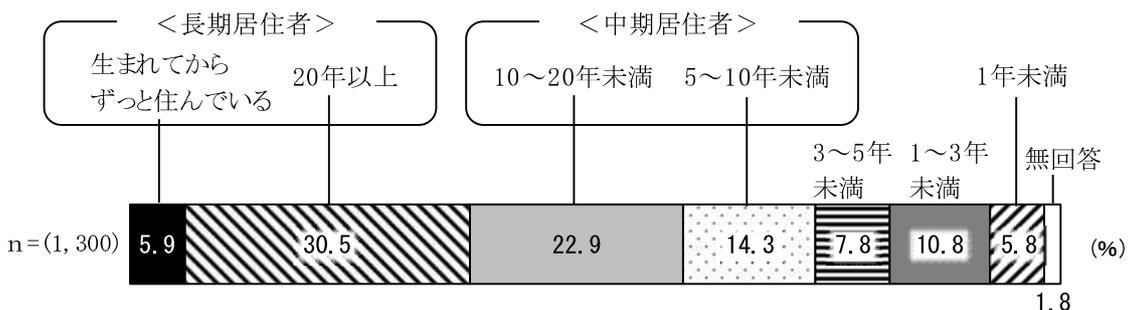
1 定住状況について

1-1 居住年数

◎<長期居住者>が36.4%、<中期居住者>が38.5%

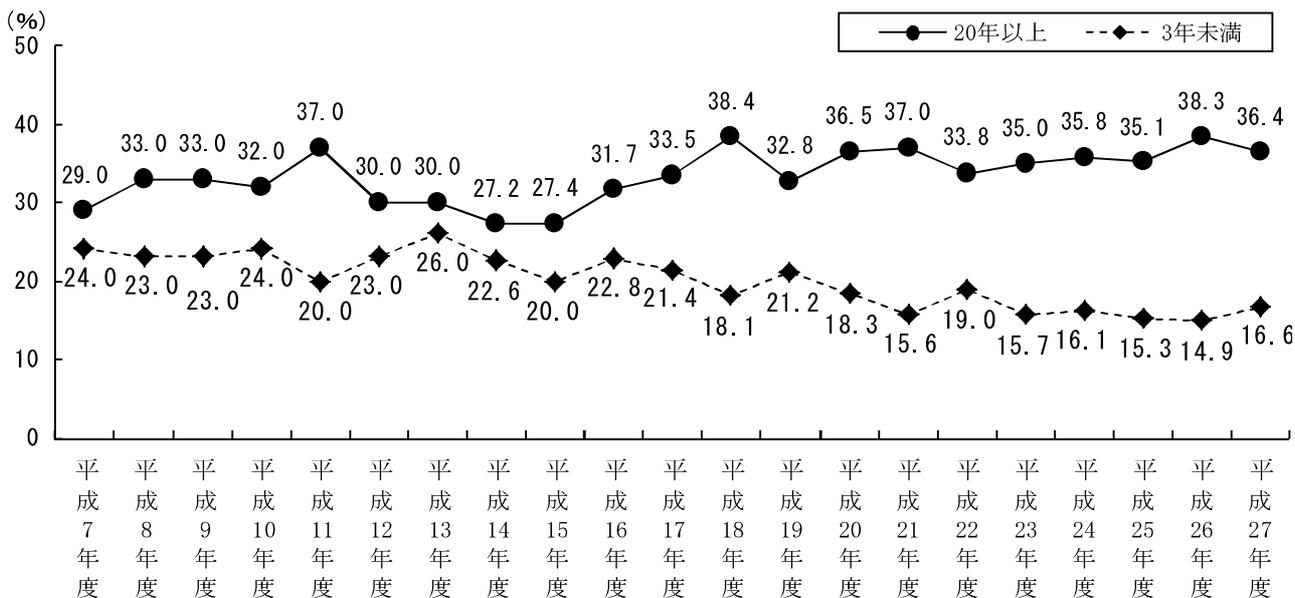
問1 あなたは、今のところにお住まいになって、何年になりますか。(○は1つだけ)

図表 1-1 居住年数



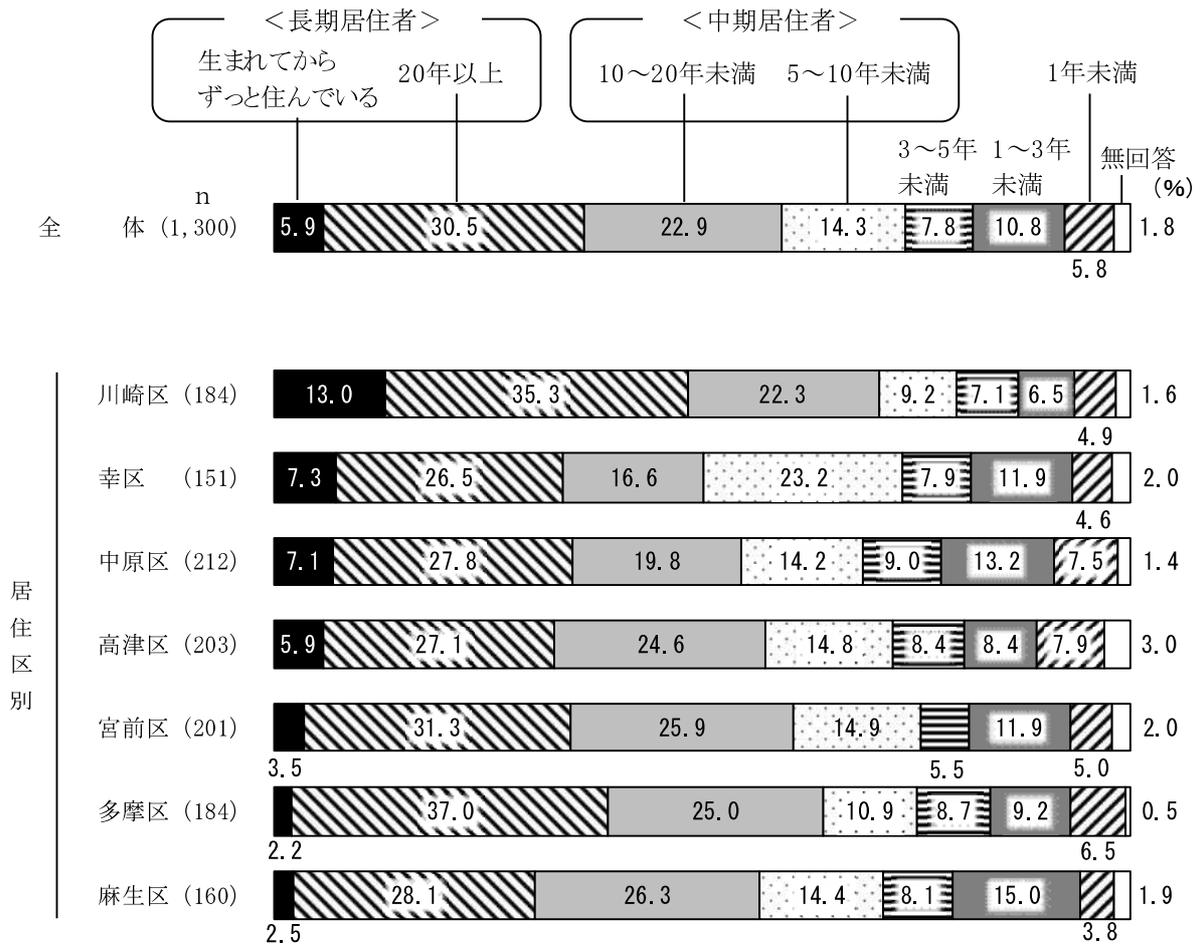
居住年数は、「20年以上」(30.5%)が最も高く、これに「生まれてからずっと住んでいる」(5.9%)を合わせた<長期居住者>が36.4%となっている。「5～10年未満」(14.3%)と「10～20年未満」(22.9%)を合わせた<中期居住者>は37.2%となっている。

図表 1-2 居住年数 (経年比較)



過去の推移では、10年前(平成17年度)と比較すると、<長期居住者は>33.5%から36.4%と2.9ポイント増加している。「3年未満」は、21.4%から16.6%と減少している。「20年以上」と「3年未満」の割合の差は、10年前の12.1ポイントに対し、今年度は19.8ポイントと増加している。

図表 1 - 3 居住年数（居住区別）



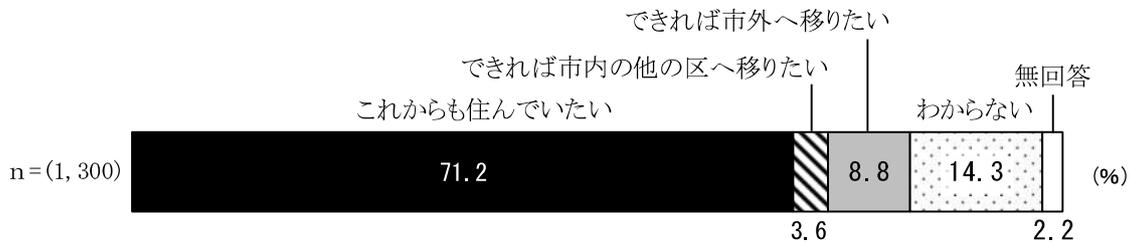
居住区別では、<長期居住者>は、「川崎区」(48.3%)が最も高く、次いで「多摩区」(39.2%)、「中原区」(34.9%)の順となっている。「3年未満」は、中原区(20.7%)が最も高く、次いで麻生区(18.8%)、宮前区(16.9%)の順となっている。

1-2 定住意向

◎「これからも住んでいたい」が71.2%

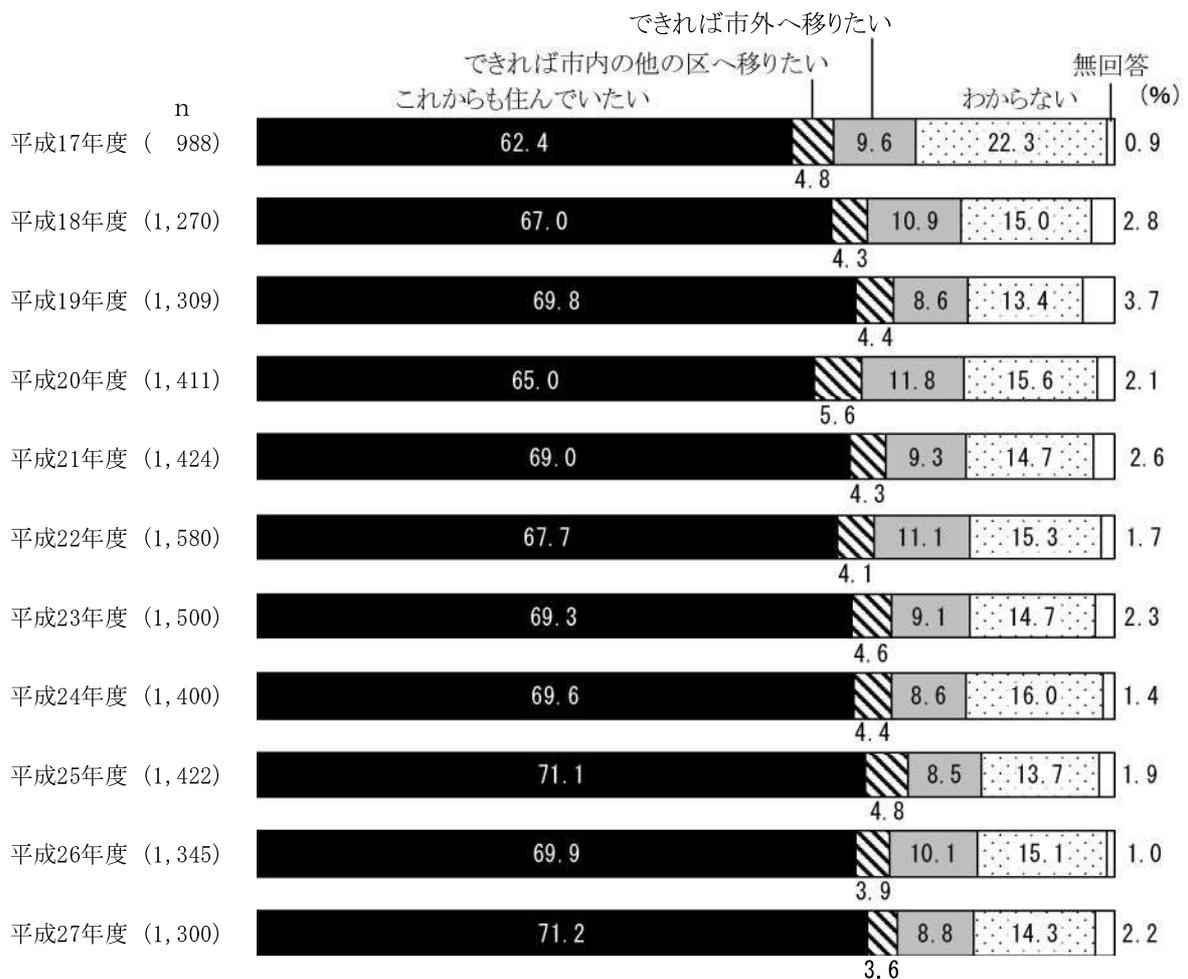
問2 あなたは、これからも今のところにお住まいになりたいですか。(〇は1つだけ)

図表1-4 定住意向



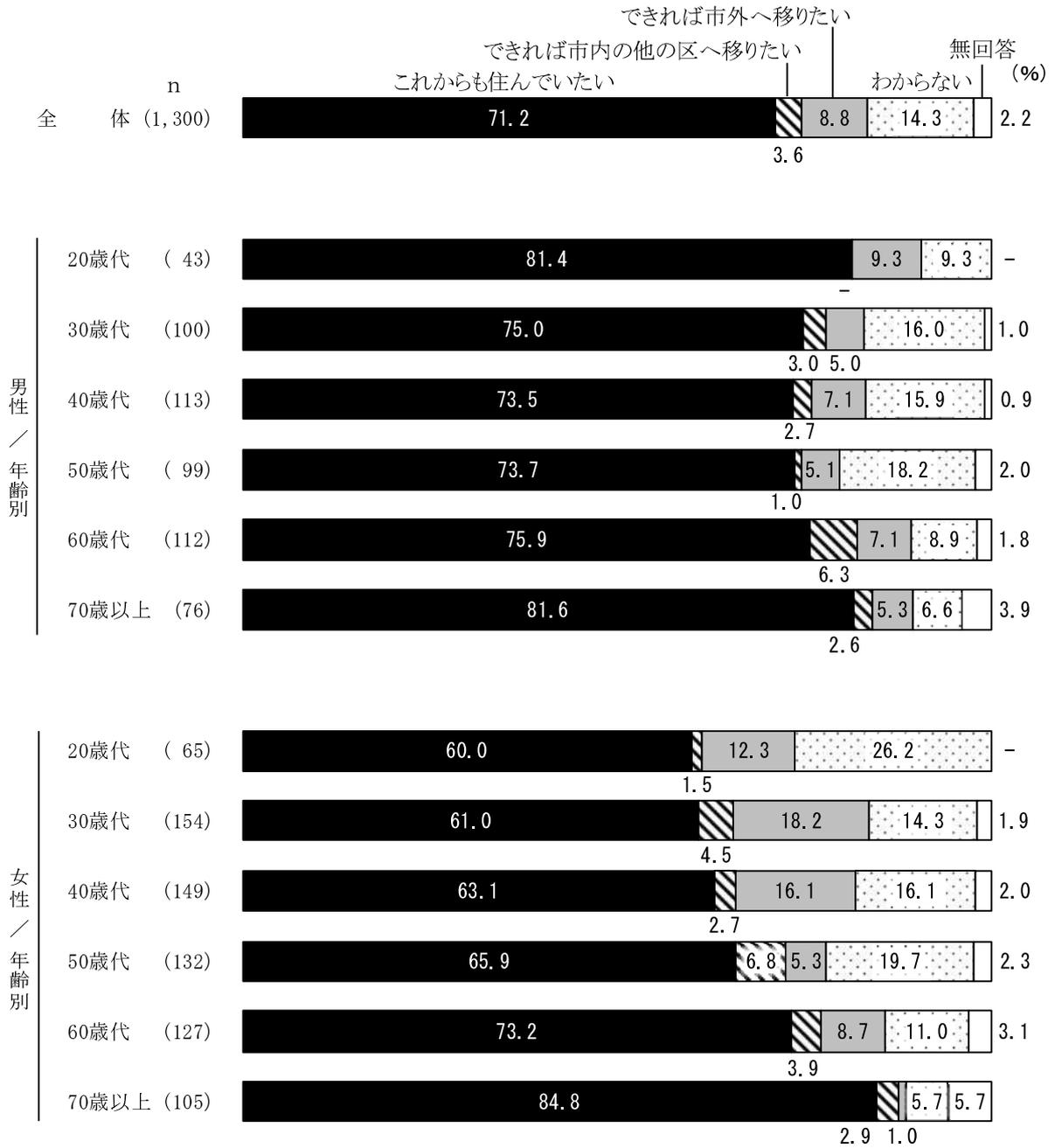
定住意向は、「これからも住んでいたい」(71.2%)が最も高く、「できれば市内の他の区へ移りたい」は3.6%、「できれば市外へ移りたい」は8.8%となっている。

図表1-5 定住意向(経年比較)



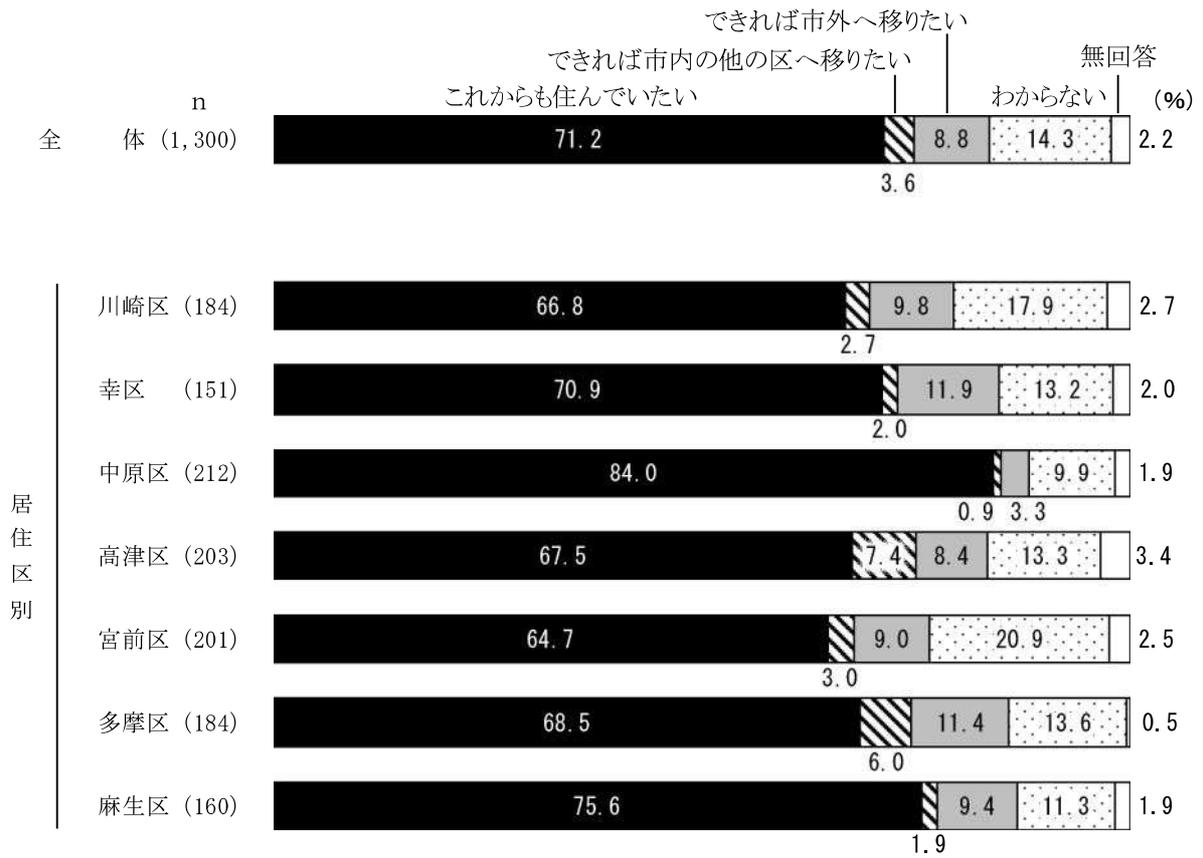
過去の推移では、10年前(平成17年度)と比較すると、「これからも住んでいたい」は、62.4%から71.2%へ8.8ポイント増加している。

図表 1-6 定住意向（性／年齢別）



性／年齢別では、「これからも住んでいたい」は、男女ともにおおむね高い年代ほど高くなる傾向で、男女ともに70歳以上（男性：81.6%、女性：84.8%）が高くなっている。

図表 1 - 7 定住意向（居住区別）



居住区別では、「これからも住んでいたい」は、中原区（84.0%）で最も高く、次いで麻生区（75.6%）、幸区（70.9%）の順となっている。

1-3 転居意向の理由

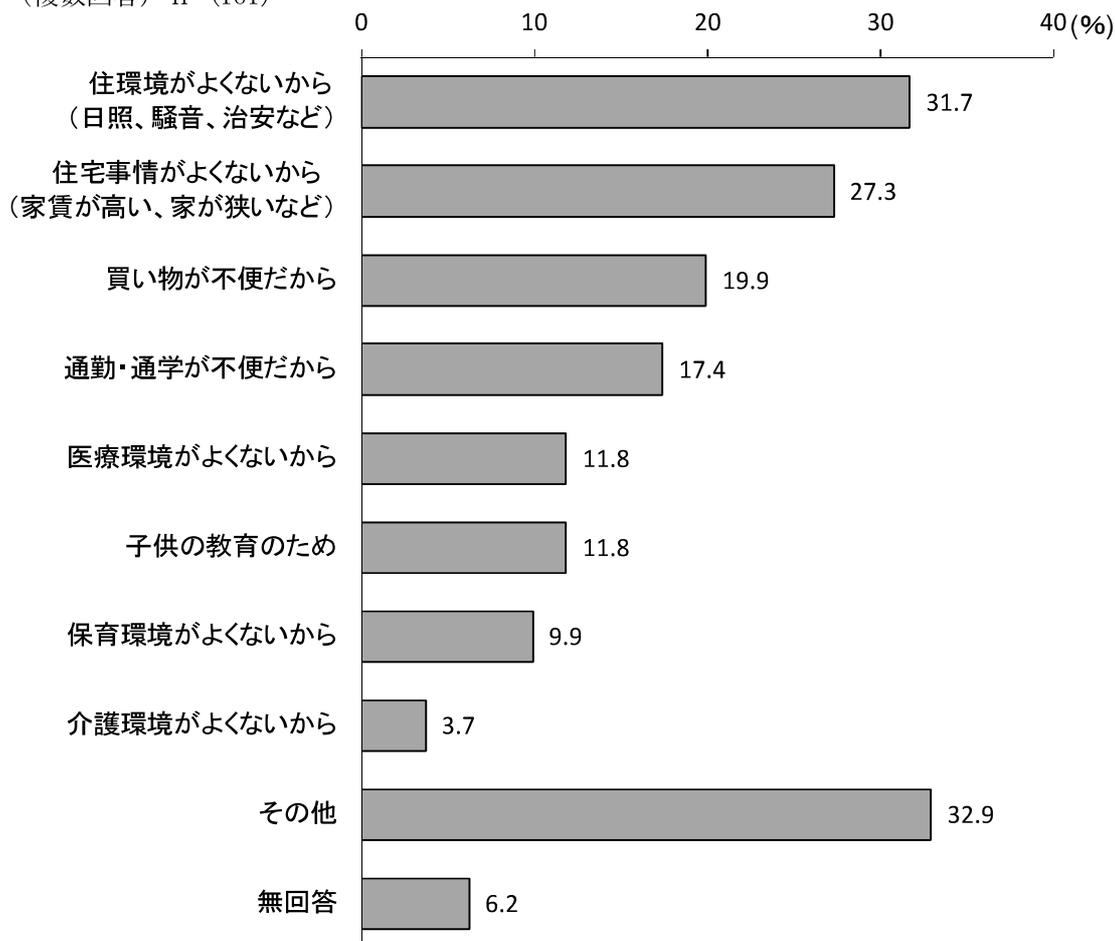
◎「住環境がよくないから（日照、騒音、治安など）」が31.7%

問2-1 問2で、『できれば市内の他の区へ移りたい』または『できれば市外へ移りたい』と回答された方にうかがいます。あなたが、今のところから移りたい、または移る理由は何ですか。

(あてはまるもの全てに○)

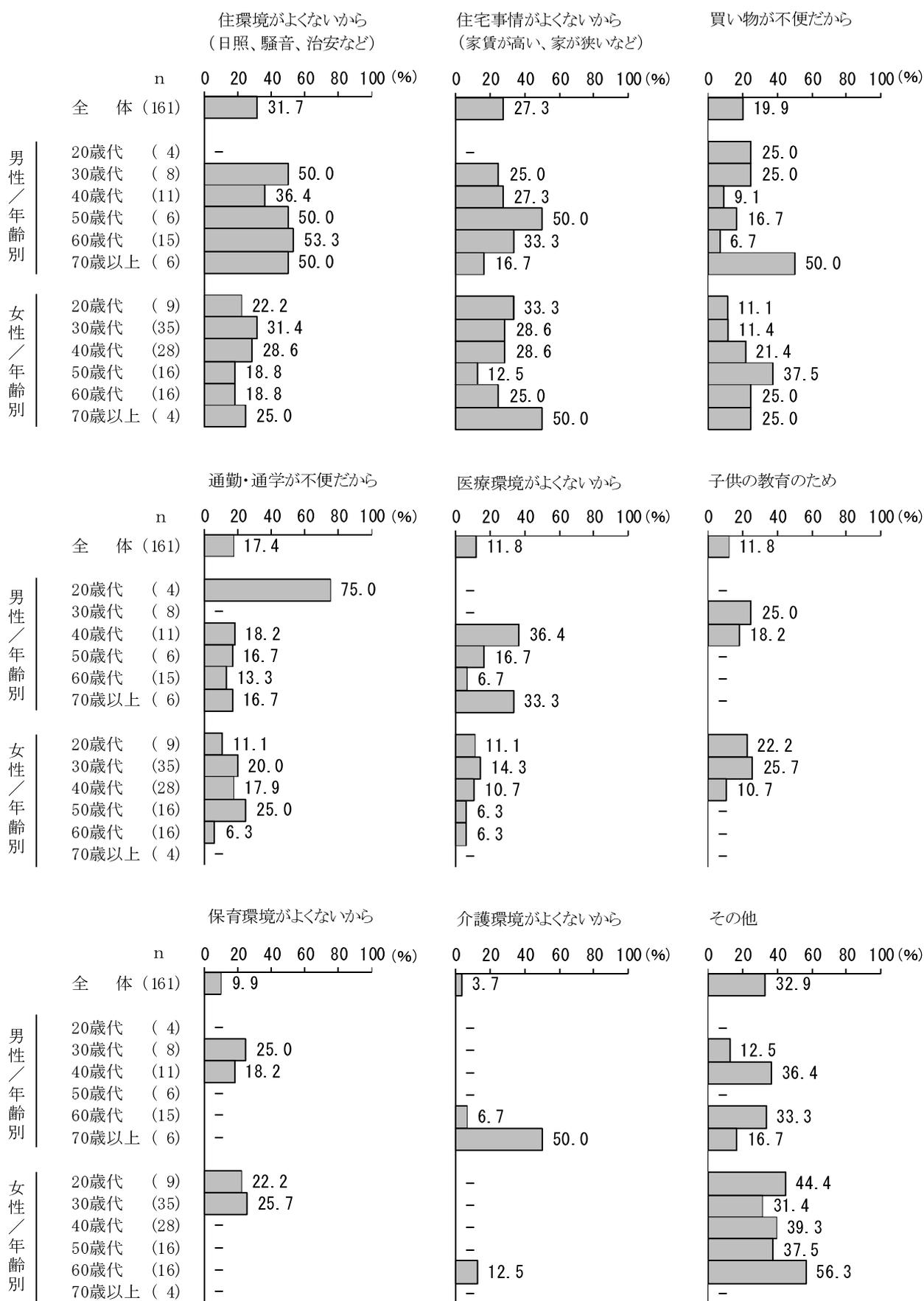
図表1-8 転居意向の理由

(複数回答) n=(161)



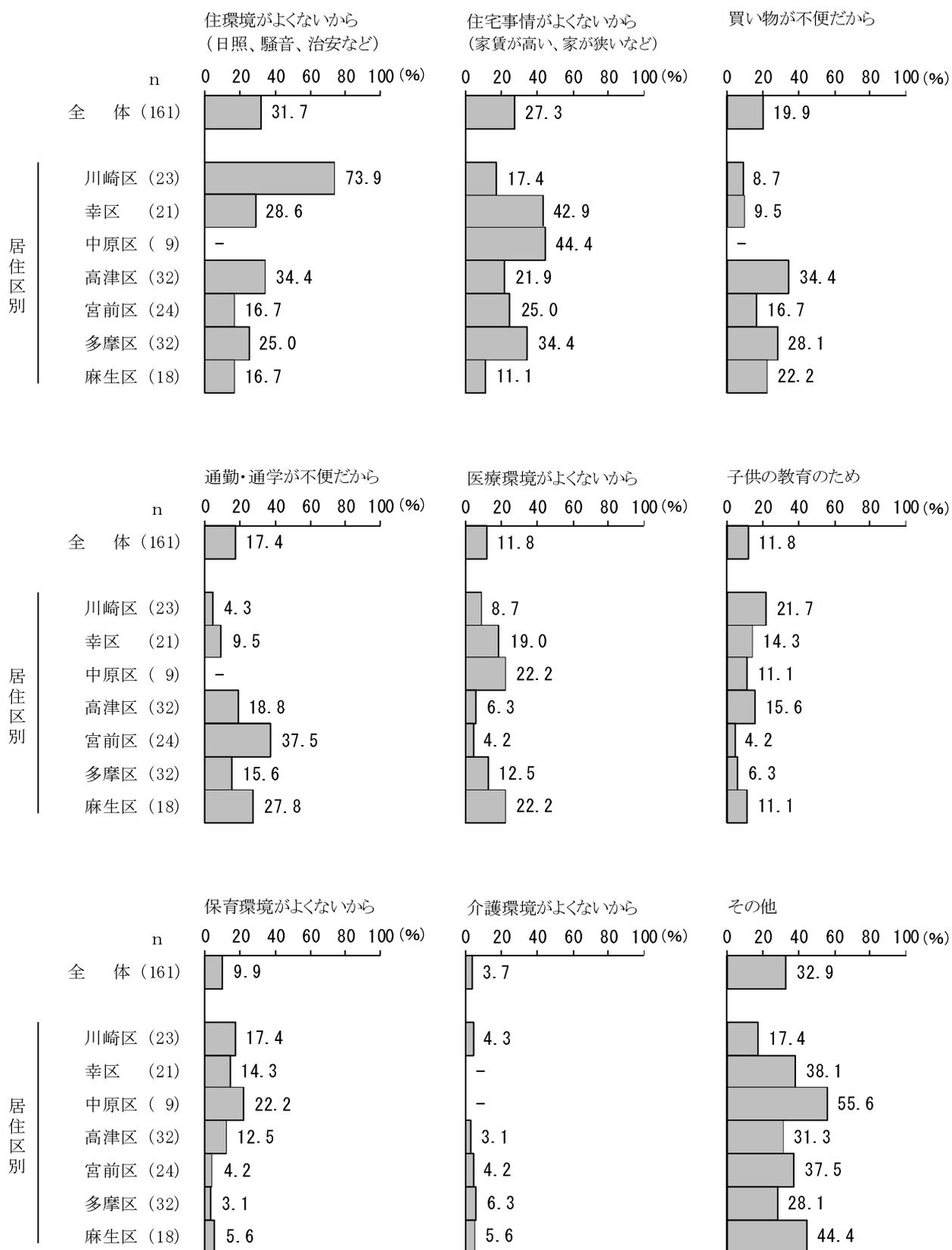
転居意向の理由は、「住環境がよくないから（日照、騒音、治安など）」(31.7%)で最も高く、次いで「住宅事情がよくないから（家賃が高い、家が狭いなど）」(27.3%)、「買い物が不便だから」(19.9%)の順となっている。

図表 1-9 転居意向の理由（性／年齢別）



基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

図表 1-10 転居意向の理由（居住区別）



基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

1-4 転居先の希望

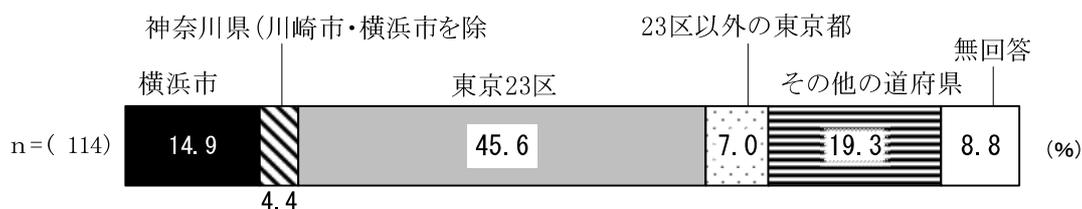
◎市内では「中原区」が17.0%、市外では「東京23区」が45.6%

問2-2 問2で『できれば市内の他の区へ移りたい』または『できれば市外へ移りたい』と回答された方にうかがいます。あなたは、どこに住みたいと思いますか。(○は1つだけ)

図表1-7 転居先の希望 (市内)



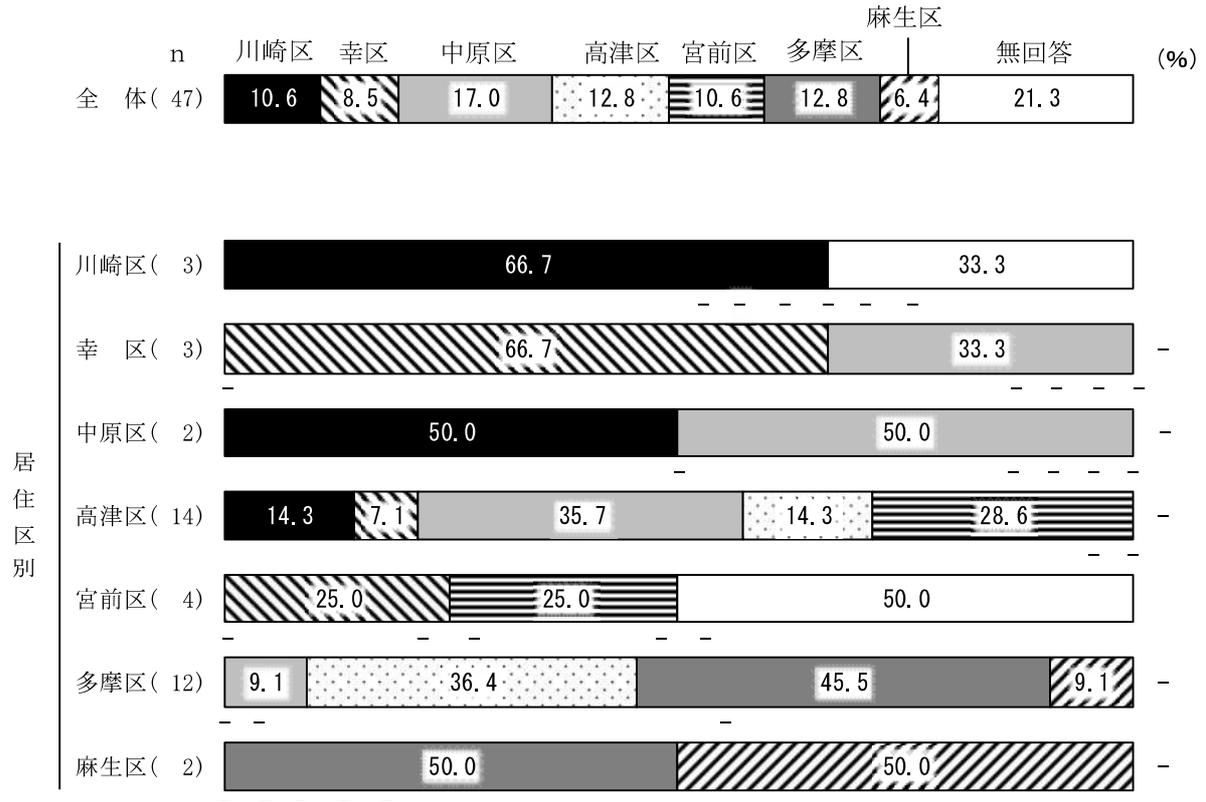
図表1-8 転居先の希望 (市外)



転居先の希望(市内)では、「中原区」(17.0%)が最も高く、次いで「高津区」及び「多摩区」(12.8%)の順となっている。

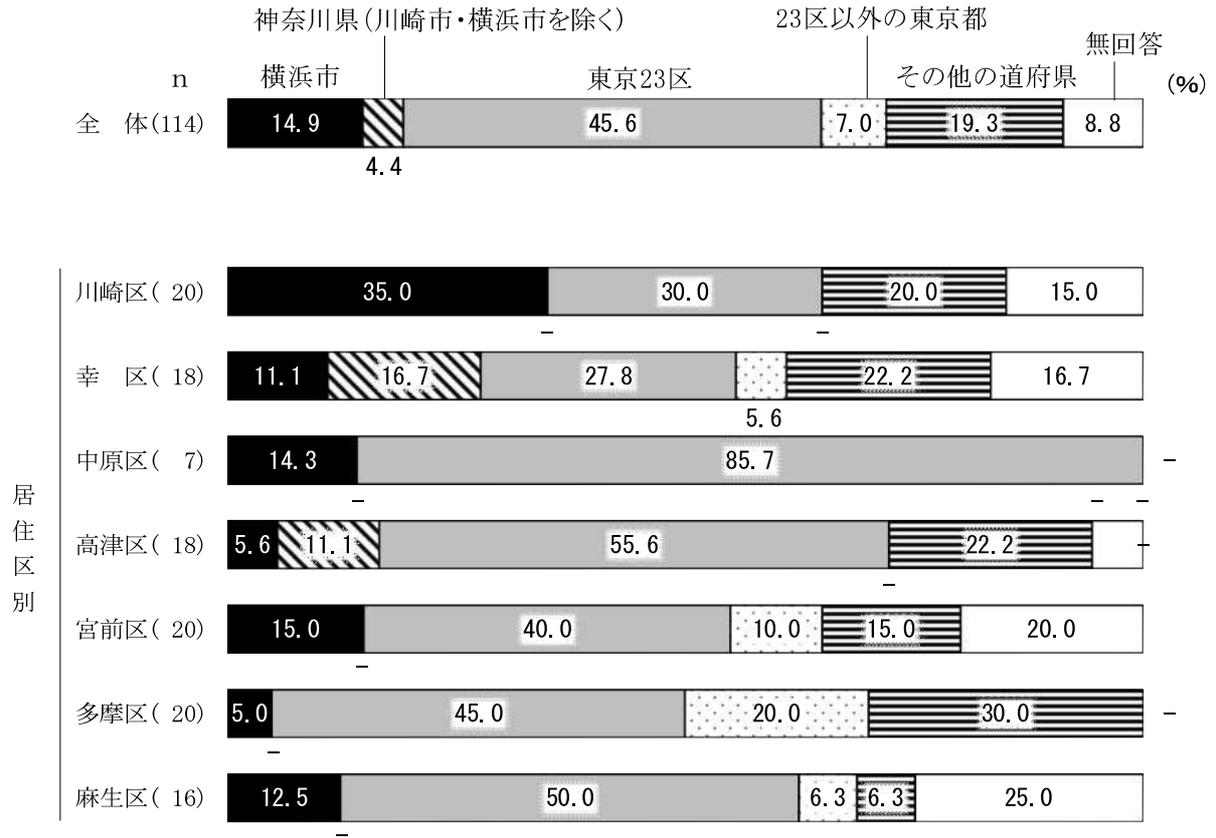
転居先の希望(市外)では、「東京23区」(45.6%)が最も高く、次いで「その他の都道府県」(19.3%)、「横浜市」(14.9%)の順となっている。

図表 1-9 転居先の希望（市内、居住区別）



基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

図表 1-10 転居先の希望（市外、居住区別）



基数が少ないため、図表を参考程度にとどめる。

2 生活環境の評価について

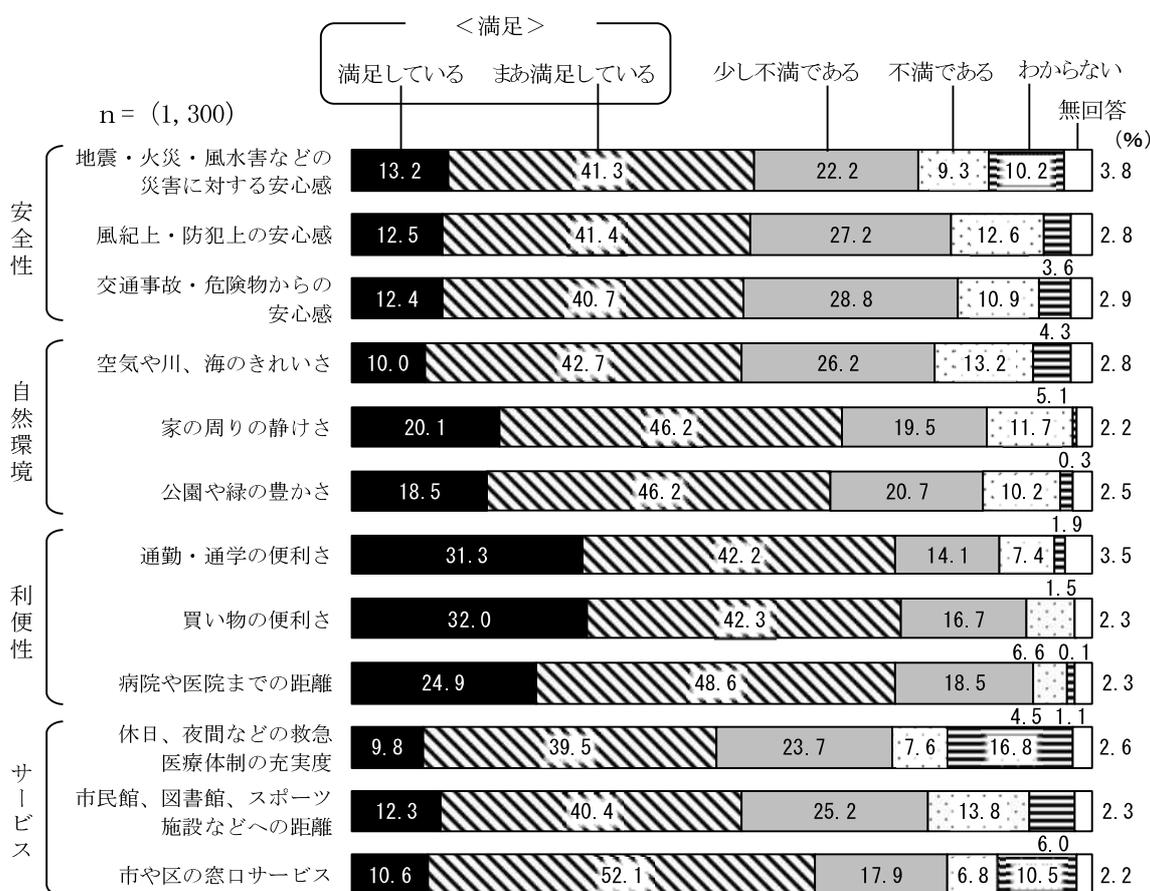
2-1 生活環境の満足度

◎<満足>が多いのは「買い物の便利さ」、「通勤・通学の便利さ」、「病院や医院までの距離」の利便性

問3 お住まいの周りの生活環境についてうかがいます。

あなたは、次にあげる項目についてどの程度満足していますか。(○はそれぞれ1つずつ)

図表2-1 生活環境の満足度

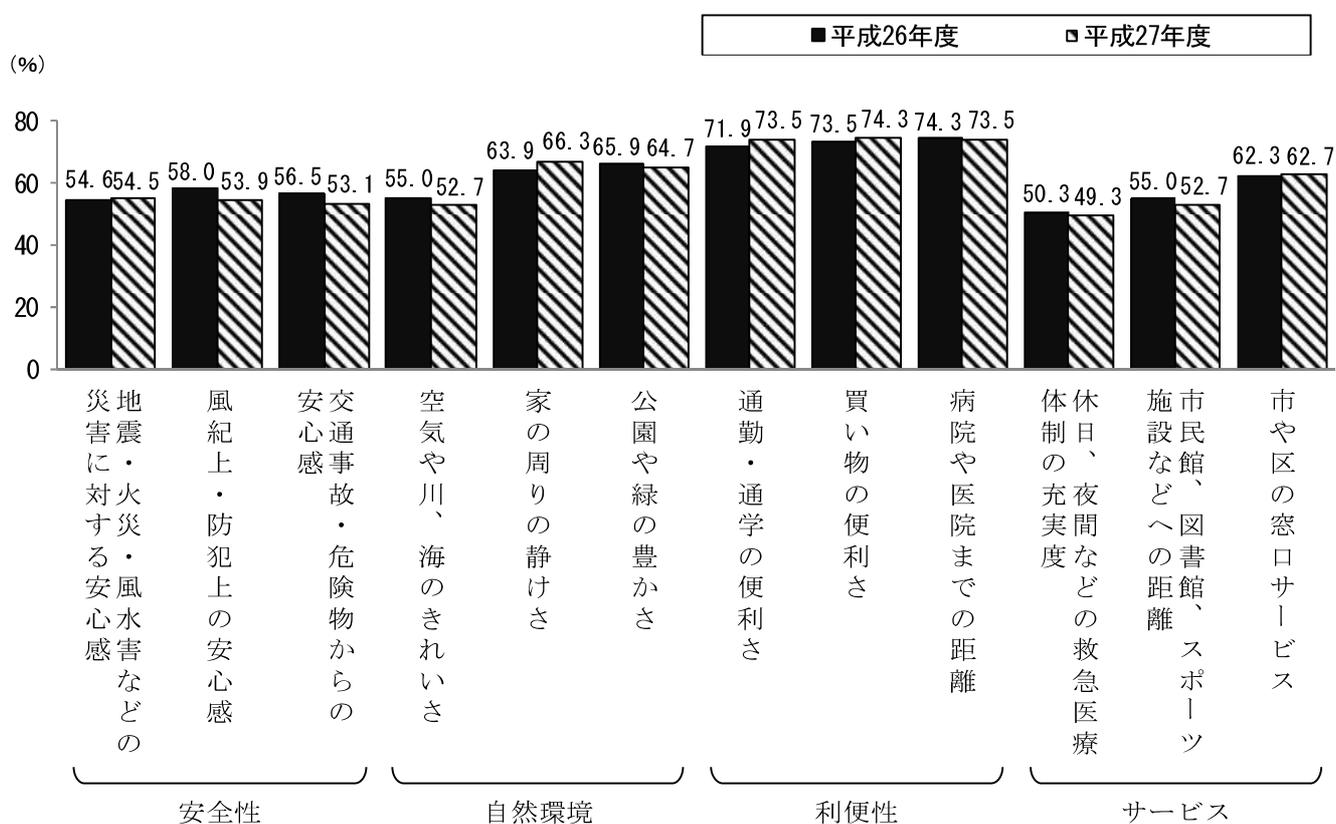


生活環境の満足度について、「満足している」と「まあ満足している」を合わせた<満足>は、『利便性』の「買い物の便利さ」(74.3%)、「通勤・通学の便利さ」(73.5%)、「病院や医院までの距離」(73.5%)で7割を超えている。一方、<満足>が最も低いのは、「休日、夜間等の救急医療体制の充実度」(49.3%)となっている。

図表 2-2 生活環境の満足度（＜満足＞、経年比較）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

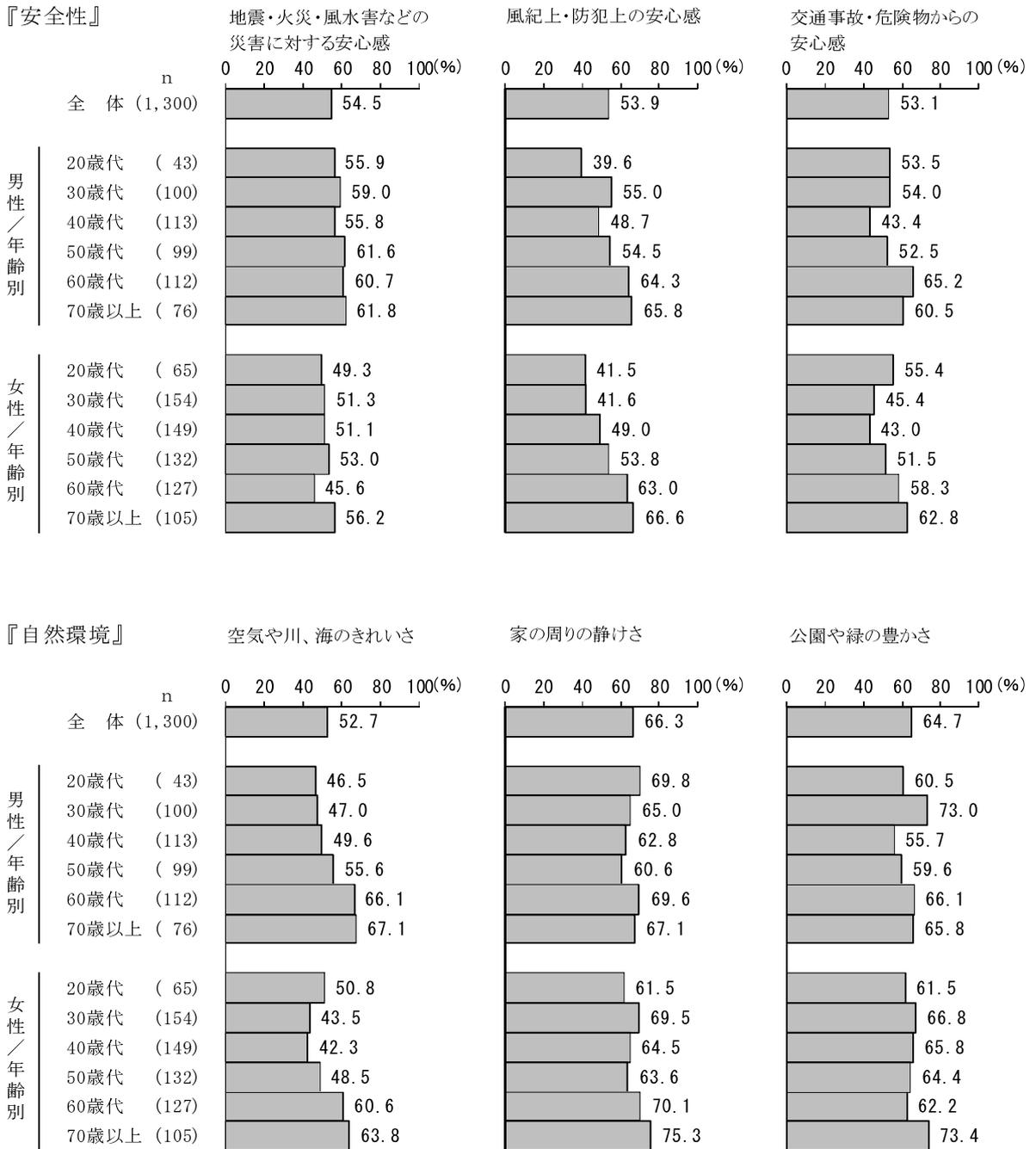
n	災害に対する安心感	地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
平成26年度 (1,345)	54.6	58.0	56.5	55.0	63.9	65.9	71.9	73.5	73.5	74.3	50.3	55.0	62.3	
平成27年度 (1,300)	54.5	53.9	56.5	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	



平成 26 年度調査と比較すると、「家の周りの静けさ」で 2.4 ポイント、「通勤・通学の便利さ」で 1.6 ポイント増加など、12 項目中 4 項目で増加している。

一方、「交通事故・危険物からの安心感」で 3.4 ポイントなど、12 項目中 8 項目で減少している。

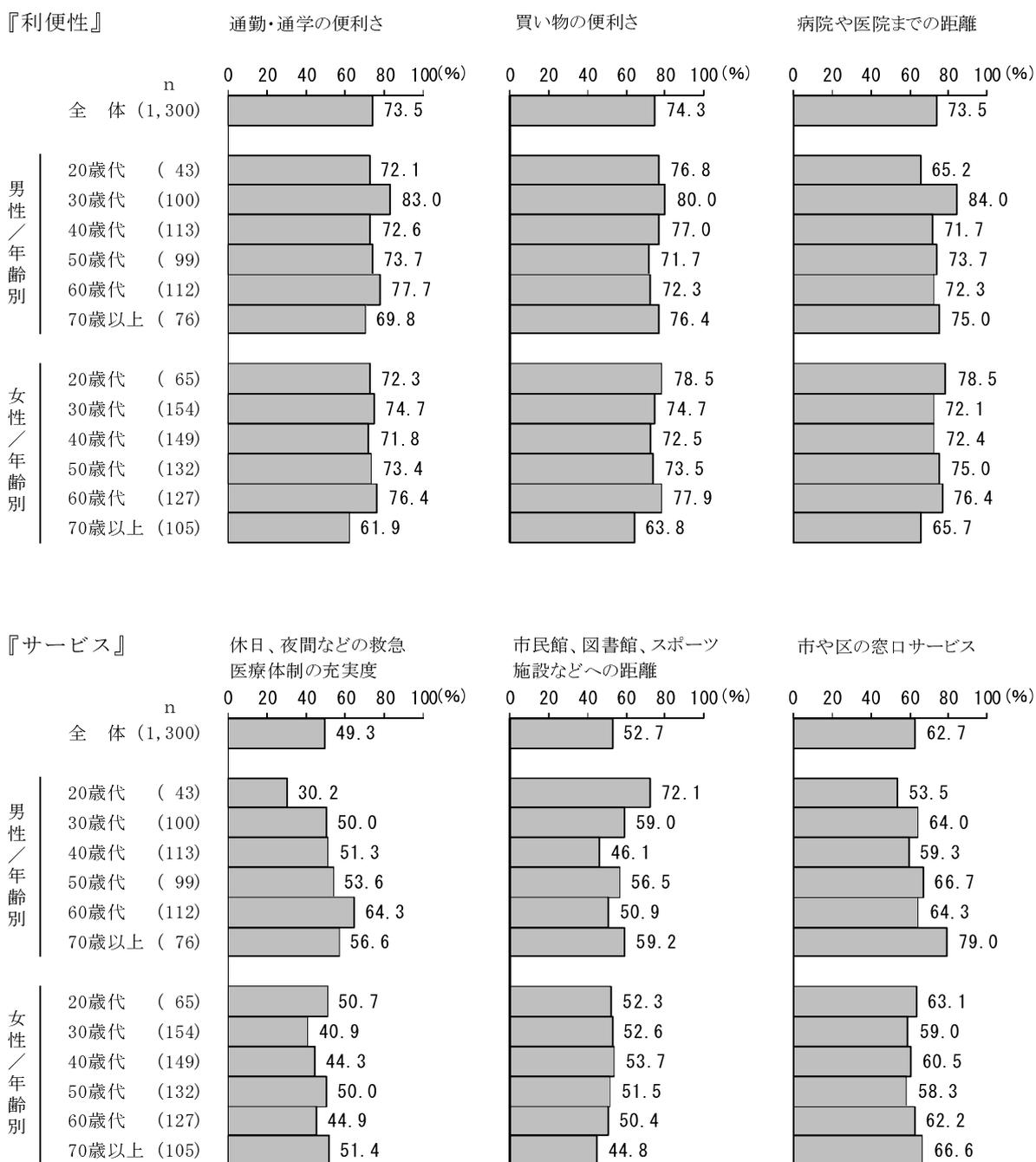
図表 2-3 生活環境の満足度（＜満足＞、性／年齢別）



性／年齢別で『安全性』をみると、「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」と「風紀上・防犯上の安心感」は、男女ともに70歳以上で最も高い。「交通事故・危険物からの安心感」は、男性は60歳代、女性は70歳以上で最も高い。

『自然環境』では、「空気や川、海のきれいさ」は男女ともに70歳以上で最も高い。「家の周りの静けさ」は男性では60歳代、女性では70歳以上で最も高い。「公園や緑の豊かさ」は、男性は30歳代、女性は70歳以上で最も高い。

図表 2-4 生活環境の満足度（＜満足＞、性／年齢別）



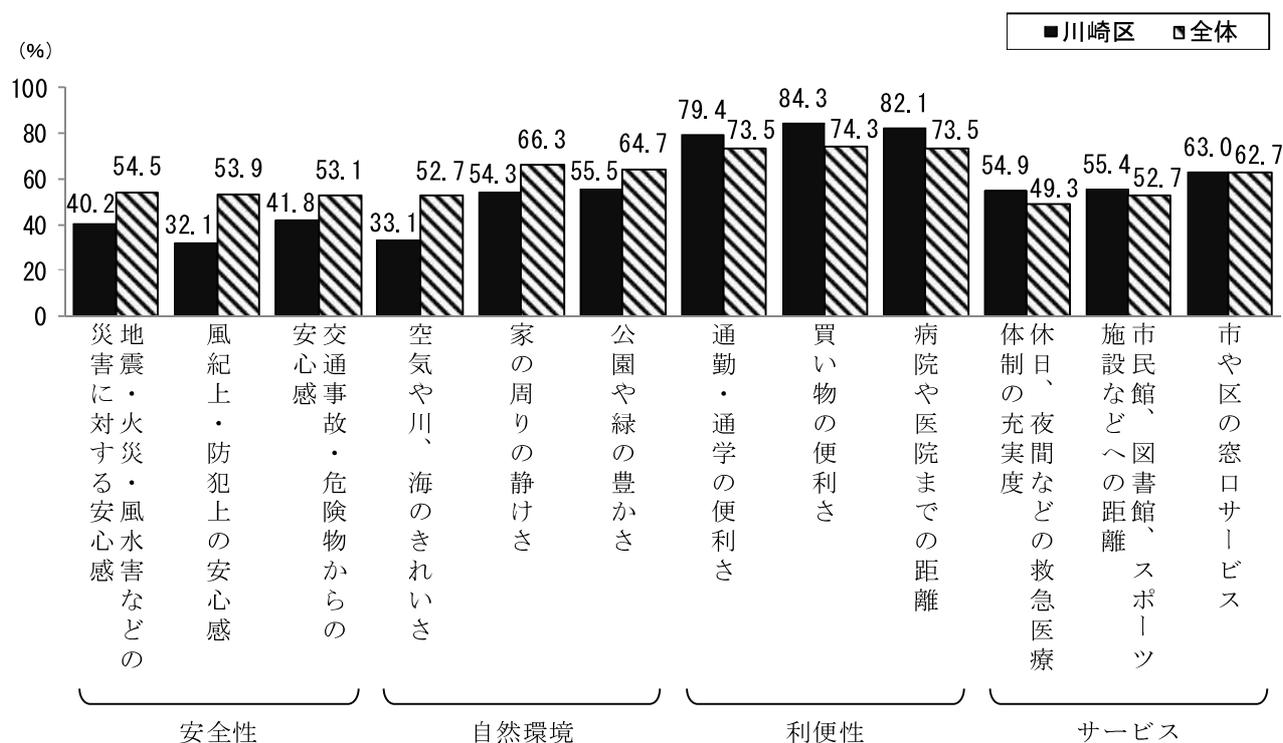
性／年齢別で『利便性』をみると、男性はどれも30歳代で最も高い。女性については、「通勤・通学の便利さ」は60歳代で最も高く、「買い物の便利さ」と「病院や医院までの距離」では20歳代で最も高い。

『サービス』では、「休日、夜間等の救急医療体制の充実度」は、男性の60歳代、女性の70歳以上で最も高い。「市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離」は、男性の20歳代、女性の40歳代で最も高い。「市や区の窓口サービス」は、男女ともに70歳以上で最も高い。

図表 2-5 生活環境の満足度（＜満足＞、川崎市）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害・地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
n													
川崎市 (184)	40.2	32.1	41.8	33.1	54.3	55.5	79.4	84.3	82.1	54.9	55.4	63.0	
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	



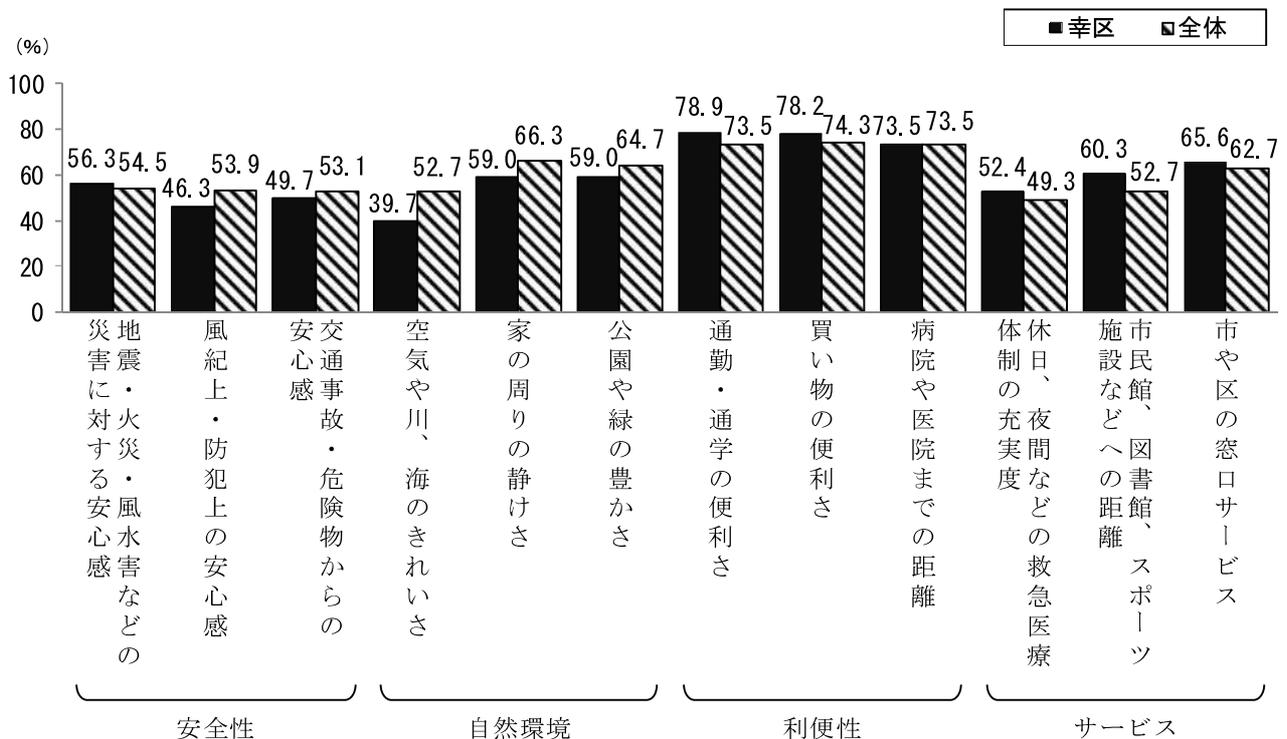
川崎市と市全体の満足度を比較すると、『安全性』、『自然環境』では、どの項目も市全体の満足度を下回っており、特に「風紀上・防犯上の安心感」は 21.8 ポイント、「空気や川、海のきれいさ」は 19.6 ポイント下回っている。

一方、『利便性』、『サービス』では、どの項目も市全体の満足度を上回っており、特に、「買い物の便利さ」は 10.0 ポイント、「病院や医院までの距離」は 8.6 ポイント上回っている。

図表 2-6 生活環境の満足度（＜満足＞、幸区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害に対する安心感	地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離	市や区の窓口サービス
幸区 (151)	56.3	46.3	49.7	39.7	59.0	59.0	59.0	78.9	78.2	73.5	52.4	60.3	65.6
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7



幸区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』では、「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」が唯一市全体の満足度を1.8ポイント上回っている。

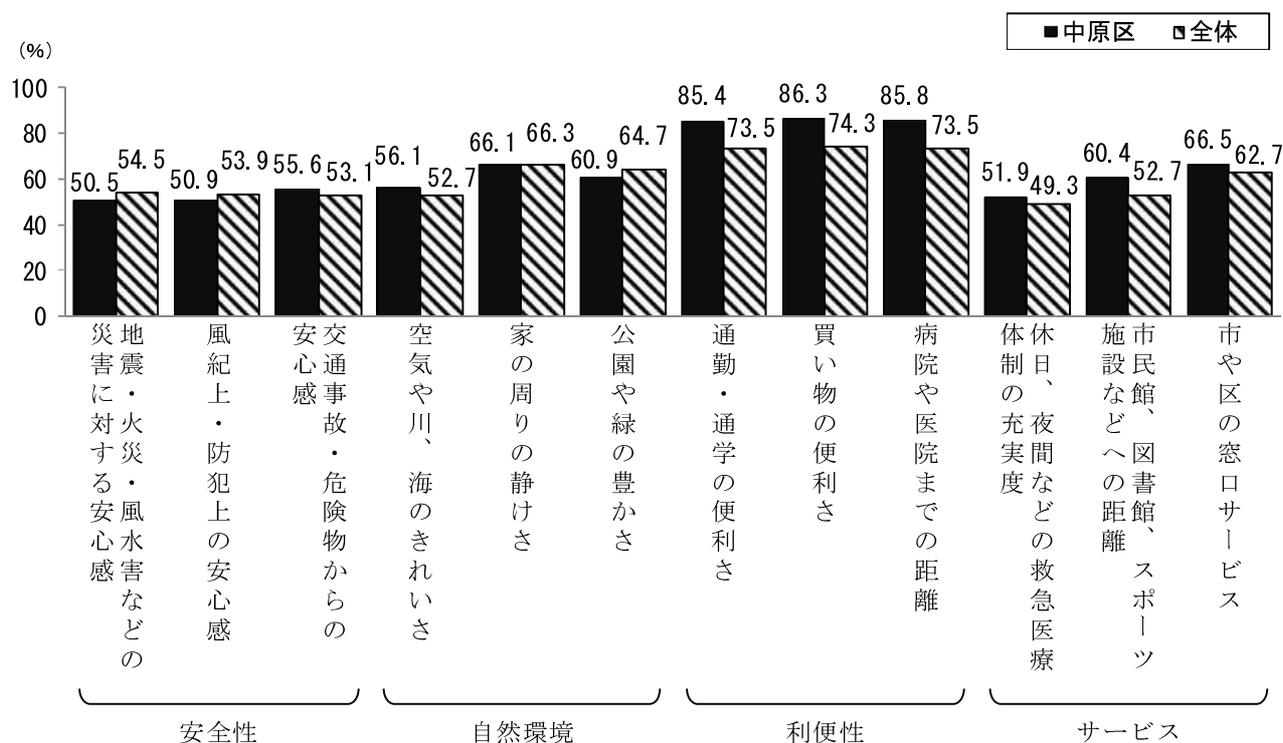
『自然環境』ではどの項目も市全体の満足度を下回っており、特に、「空気や川、海のきれいさ」は13.0ポイント下回っている。

『利便性』、『サービス』では、「病院や医院までの距離」のみ同率で、それ以外は全て市全体の満足度を上回っている。特に、「市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離」は7.6ポイント上回っている。

図表 2-7 生活環境の満足度（＜満足＞、中原区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害・地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
n													
中原区 (212)	50.5	50.9	55.6	56.1	66.1	60.9	85.4	86.3	85.8	51.9	60.4	66.5	
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	



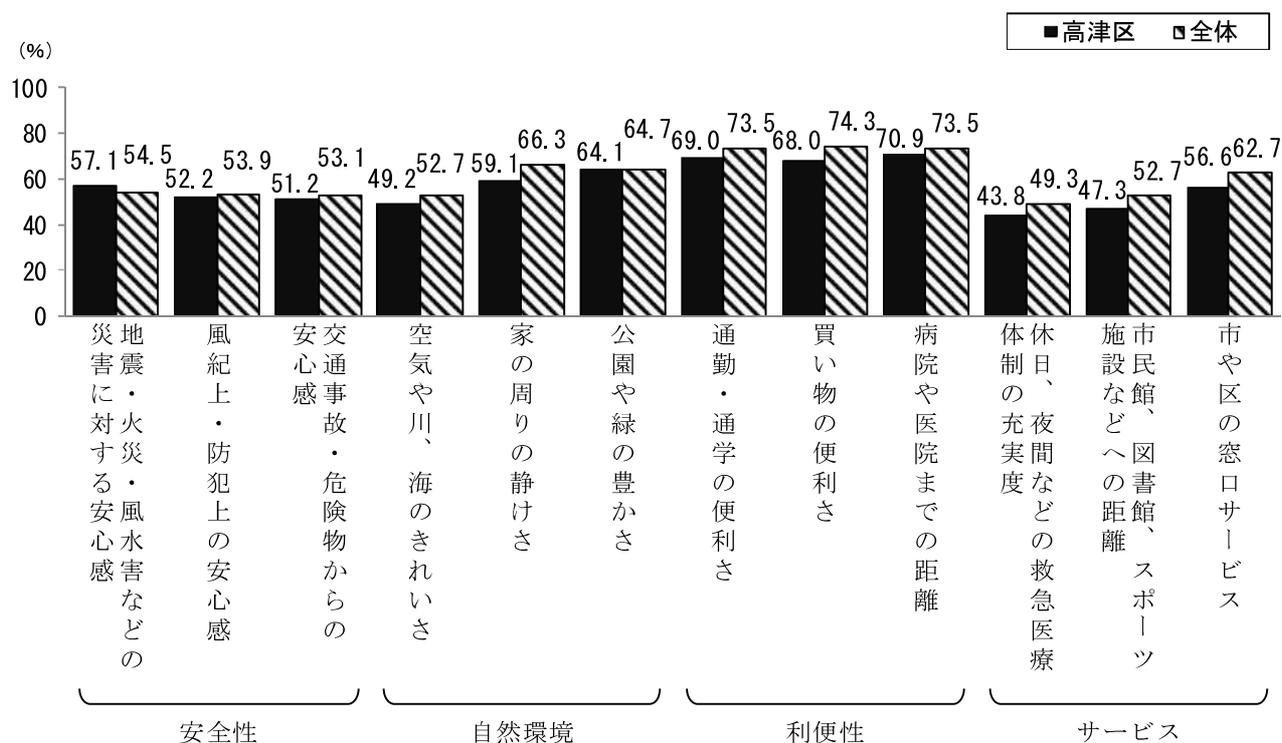
中原区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』、『自然環境』ではそれぞれ1項目だけ市全体の満足度を上回っており、「交通事故・危険物からの安心感」が2.5ポイント、「空気や川、海のきれいさ」が3.4ポイント上回っている。

『利便性』、『サービス』では、どの項目も市全体の満足度を上回っており、特に、「病院や医院までの距離」が12.3ポイント、「買い物の便利さ」が12.0ポイント上回っている。

図表 2-8 生活環境の満足度（＜満足＞、高津区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害に対する安心感	地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
n														
高津区 (203)	57.1	54.5	52.2	51.2	49.2	59.1	64.1	69.0	68.0	70.9	43.8	47.3	52.7	56.6
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	62.7



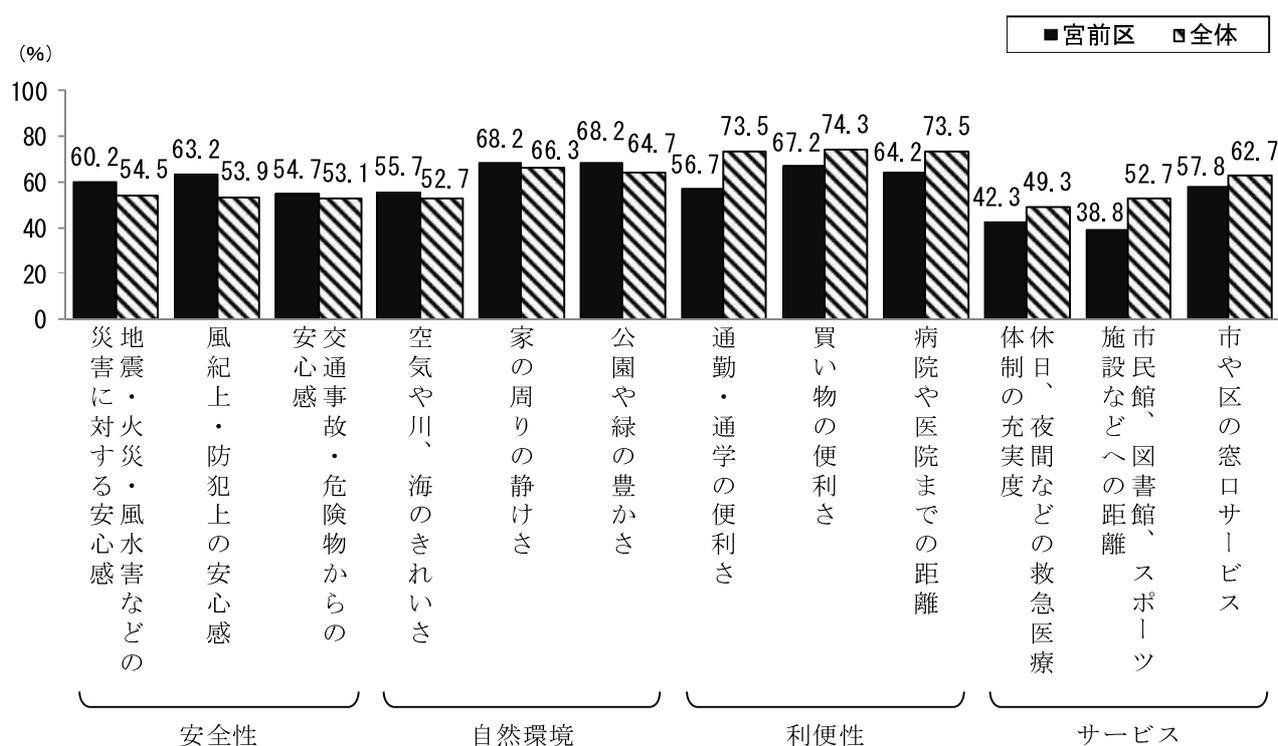
高津区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』では「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」が唯一市全体の満足度を 2.6 ポイント上回っている。

『自然環境』、『利便性』、『サービス』では、どの項目も市全体の満足度を下回っており、特に、「家の周りの静けさ」が 7.2 ポイント、「買い物の便利さ」が 6.3 ポイント下回っている。

図表 2-9 生活環境の満足度（＜満足＞、宮前区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害・地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離	市や区の窓口サービス
n												
宮前区 (201)	60.2	63.2	54.7	55.7	68.2	68.2	56.7	67.2	64.2	42.3	38.8	57.8
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7



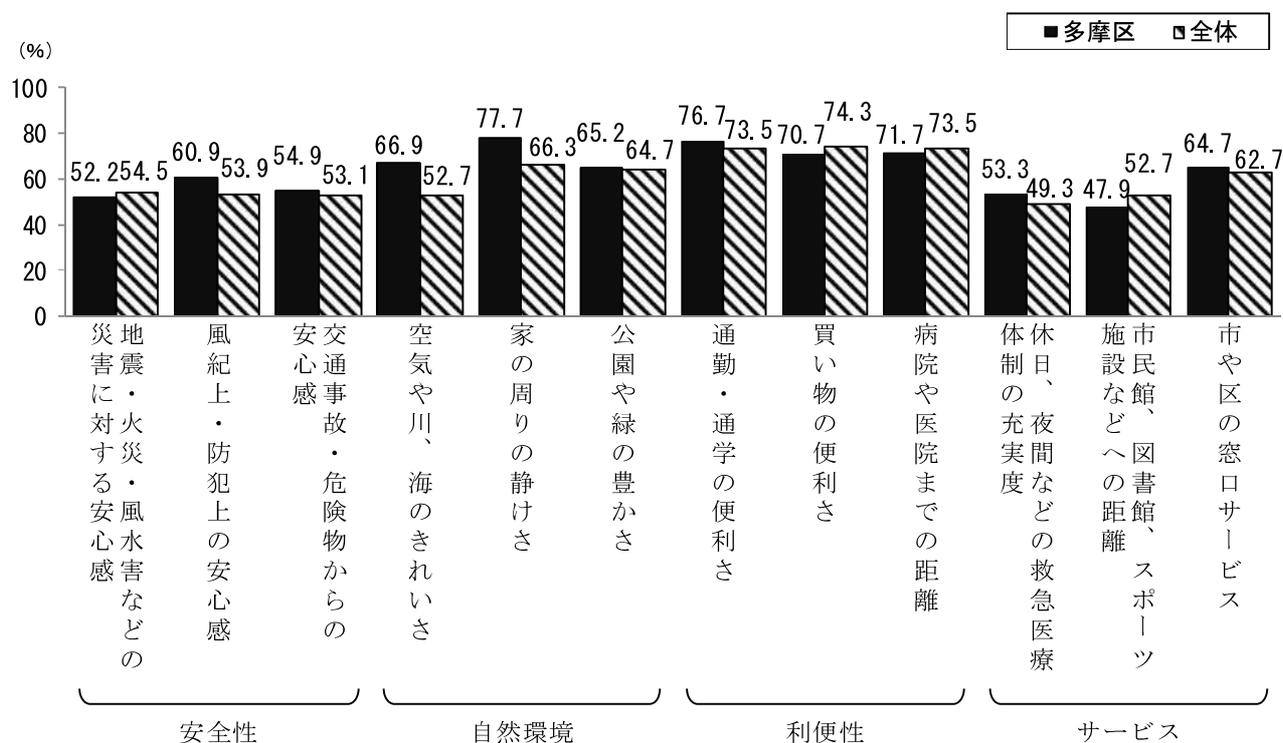
宮前区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』、『自然環境』では、どの項目も市全体の満足度を上回っており、特に、「風紀上・防犯上の安心感」が9.3ポイント、「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」が5.7ポイント上回っている。

一方、『利便性』、『サービス』では、どの項目も市全体の満足度を下回っており、特に、「通勤・通学の便利さ」が16.8ポイント、「市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離」が13.9ポイント下回っている。

図表 2-10 生活環境の満足度（〈満足〉、多摩区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害・地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通安全感・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
n													
多摩区 (184)	52.2	60.9	54.9	66.9	77.7	65.2	76.7	70.7	71.7	53.3	47.9	52.7	64.7
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	62.7



多摩区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』、『サービス』ではそれぞれ1項目だけ市全体の満足度を下回っており、「地震・火災・風水害などの災害に対する安心感」が2.3ポイント、「市民館、図書館、スポーツ施設などへの距離」が4.8ポイント下回っている。

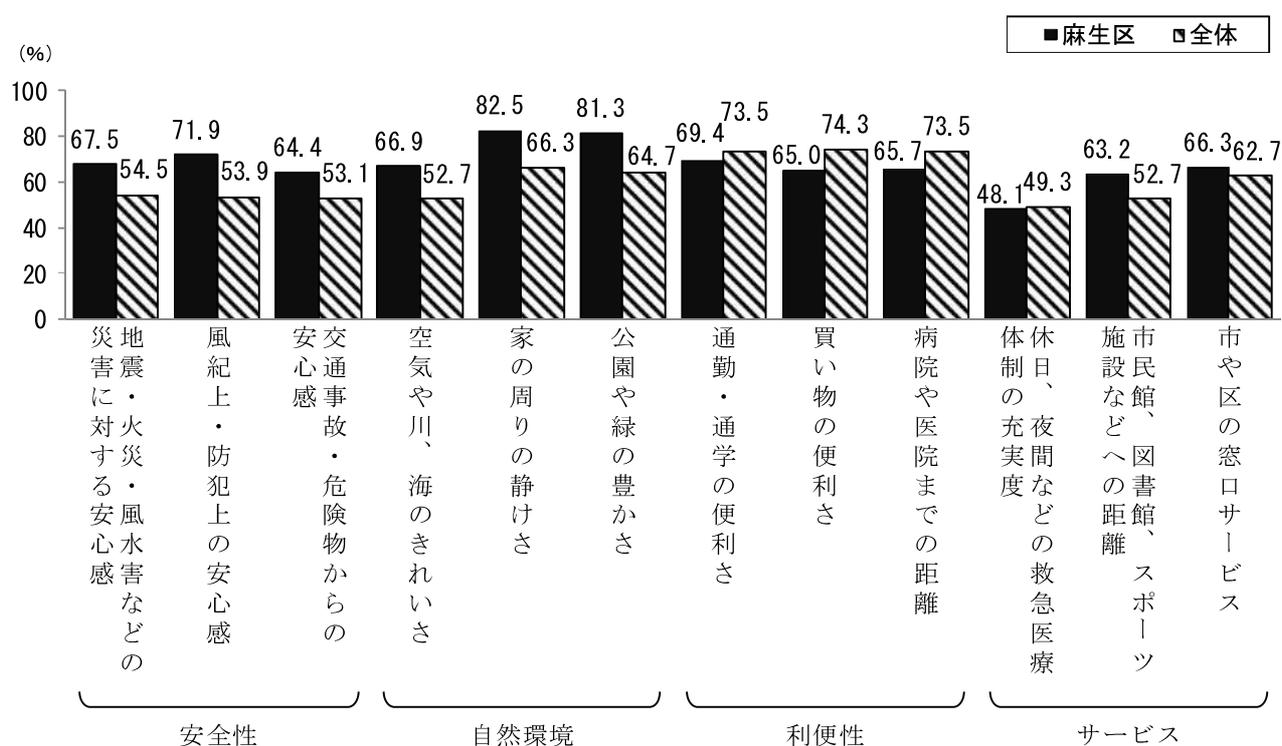
『自然環境』では、どの項目も市全体の満足度を上回っており、特に、「空気や川、海のきれいさ」が14.2ポイント上回っている。

『利便性』では、「通勤・通学の便利さ」のみ上回っており、3.2ポイント上回っている。

図表 2-11 生活環境の満足度（〈満足〉、麻生区）

「満足している」と「まあ満足している」の率の合計で表示

	災害・地震・火災・風水害などの安心感	風紀上・防犯上の安心感	交通事故・危険物からの安心感	空気や川、海のきれいさ	家の周りの静けさ	公園や緑の豊かさ	通勤・通学の便利さ	買い物の便利さ	病院や医院までの距離	休日、夜間などの救急医療体制の充実度	施設などへの距離	市民館、図書館、スポーツ	市や区の窓口サービス
麻生区 (160)	67.5	71.9	64.4	66.9	82.5	81.3	69.4	65.0	65.7	48.1	63.2	66.3	
全体 (1,300)	54.5	53.9	53.1	52.7	66.3	64.7	73.5	74.3	73.5	49.3	52.7	62.7	



麻生区と市全体の満足度を比較すると、『安全性』、『自然環境』では、どの項目も市全体の満足度を上回っており、特に、「風紀上・防犯上の安心感」が18.0ポイント、「公園や緑の豊かさ」が16.6ポイント上回っている。

『利便性』では、どの項目も市全体の満足度を下回っており、特に、「買い物の便利さ」が9.3ポイント下回っている。

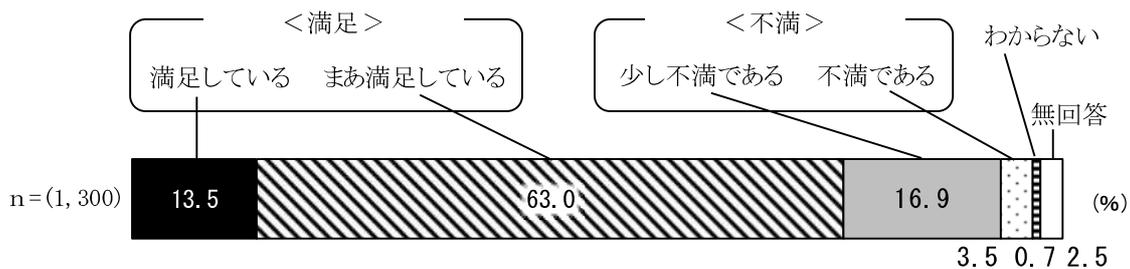
『サービス』では、「休日、夜間などの救急医療体制の充実度」のみ下回っており、1.2ポイント下回っている。

2-2 総合的な生活環境の満足度

◎<満足>が76.5%

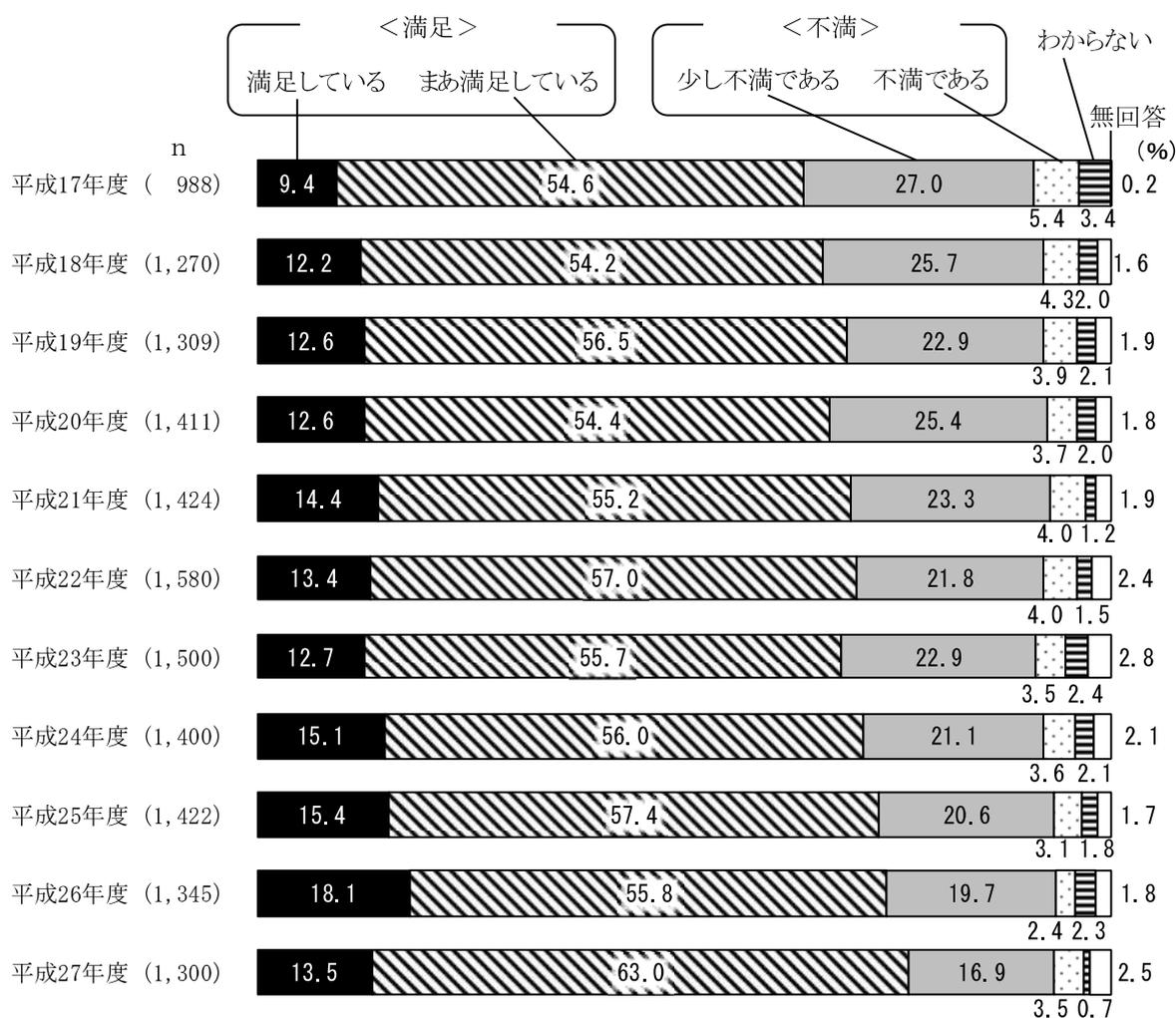
問4 あなたは、地域の生活環境を総合的に見た場合、今住んでいる地域にどの程度満足していますか。(○は1つだけ)

図表2-12 総合的な生活環境の満足度



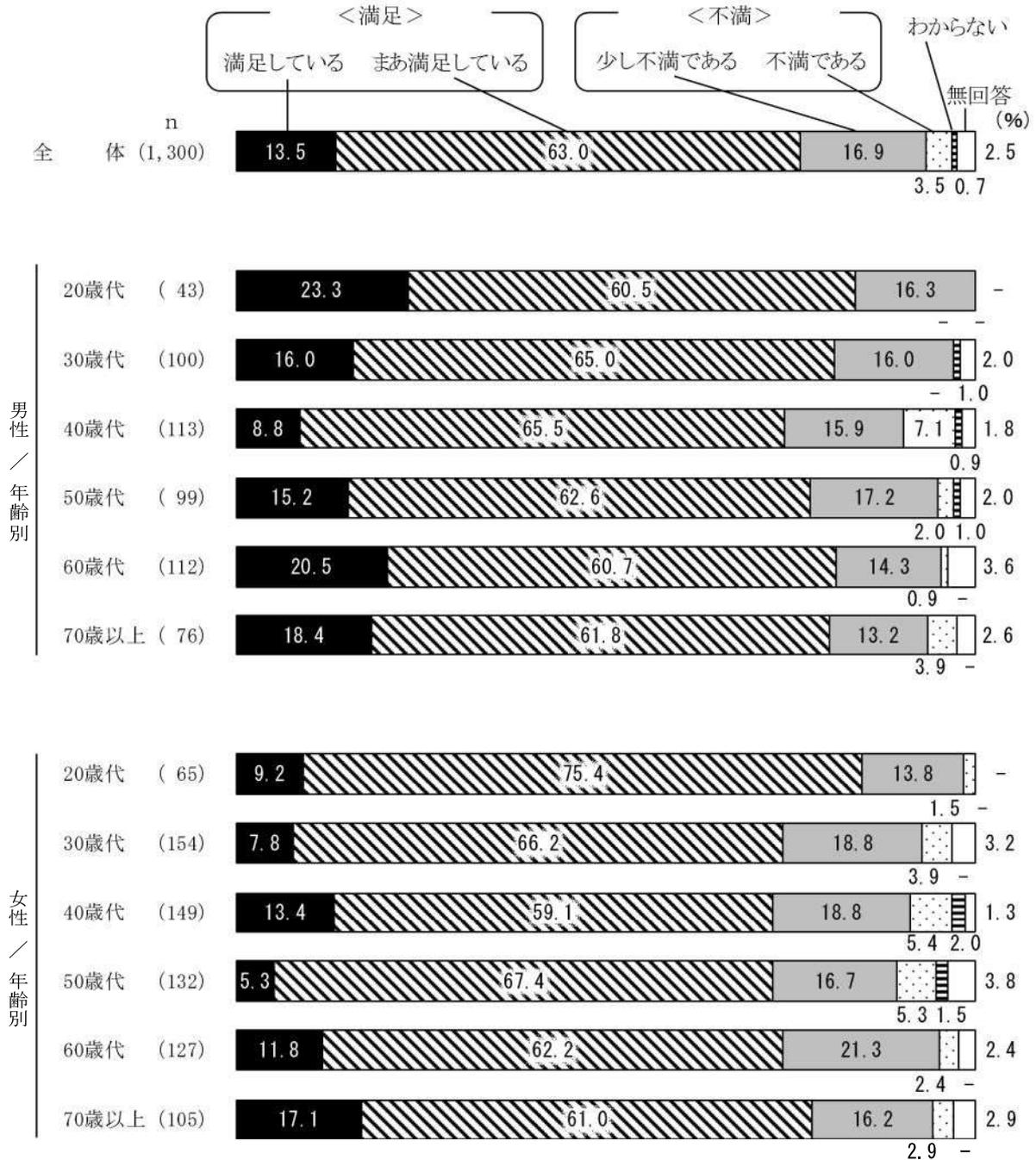
総合的な生活環境の満足度は、「まあ満足している」(63.0%)が最も高く、これに「満足している」(13.5%)を合わせた<満足>が76.5%となっている。「少し不満である」(16.9%)と「不満である」(3.5%)を合わせた<不満>は20.4%となっている。

図表 2-13 総合的な生活環境の満足度（経年比較）



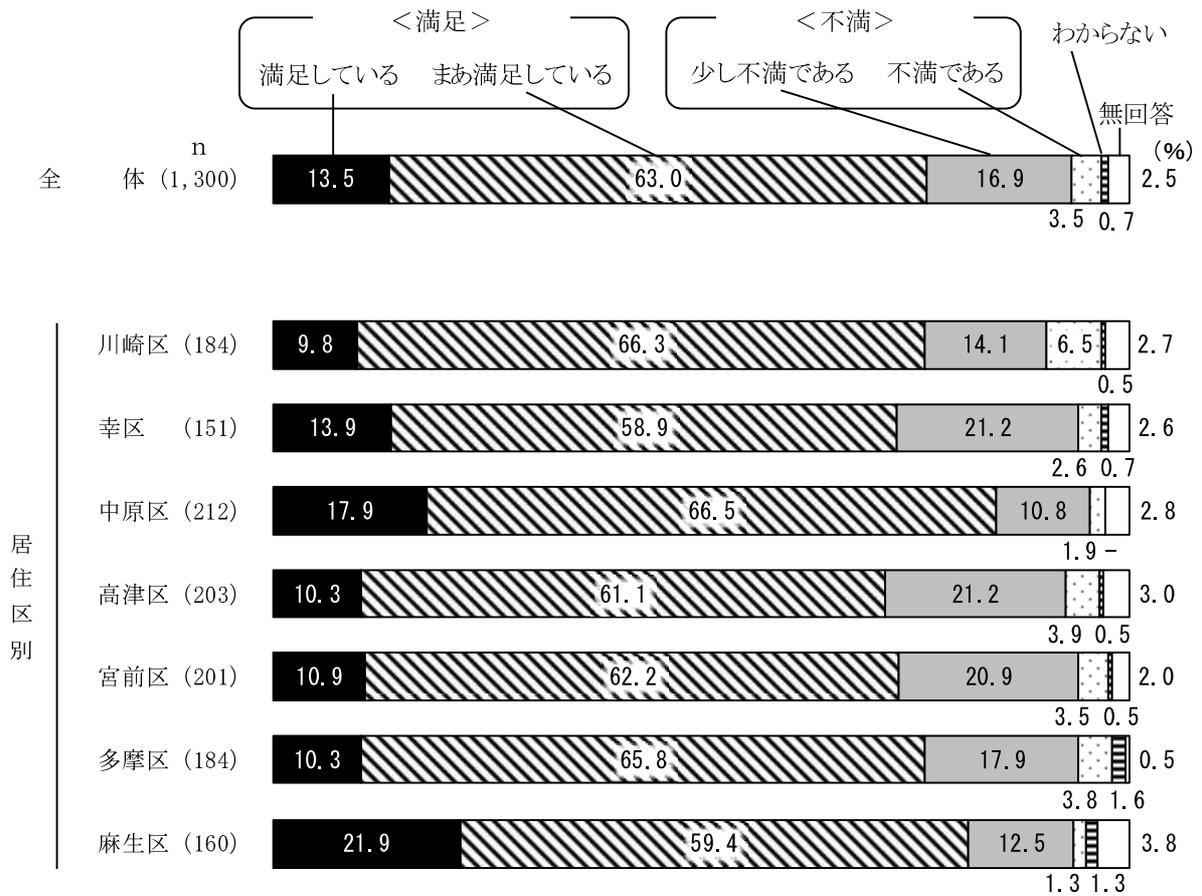
過去の推移では、＜満足＞は、平成17年度調査以降おおむね増加傾向にあり、5年前（平成22年度）と比較して6.1ポイント、10年前（平成17年度）と比較して12.5ポイント増加している。

図表 2-14 総合的な生活環境の満足度（性／年齢別）



性／年齢別では、＜満足＞は、女性の20歳代(84.6%)で最も高く、次いで男性の20歳代(83.8%)、60歳代(81.2%)の順となっている。一方、＜不満＞は、女性の40歳代(24.2%)で最も高く、次いで女性の60歳代(23.7%)、男性の40歳代(23.0%)の順となっている。

図表 2-15 総合的な生活環境の満足度（居住区別）



居住区別では、＜満足＞は、中原区(84.4%)、麻生区(81.3%)の順で高い一方、＜不満＞は、高津区(25.1%)が最も高い。

第2-1表 世帯の家族類型（16区分）別一般世帯数及び一般世帯人員（3世代世帯並びに6歳未満、18歳未満及び65歳以上世帯員のいる一般世帯―特掲）―市、区、小学校区

地域区分	総数 1)	親族のみ の世帯																非親族を 含む世帯	単 独 世 帯	(再掲) 3世代世帯	
		総数	核家族世帯				核家族以外 の世帯														
			総数	夫婦のみ の世帯	夫婦と 子供から 成る世帯	男親と 子供から 成る世帯	女親と 子供から 成る世帯	総数	夫婦と 両親から 成る世帯	夫婦と ひとり親 から成る 世帯	夫婦、 子供と 両親から 成る世帯	夫婦、子供 とひとり親 から成る世 帯	夫婦と他の 親族（親、 子供を含ま ない）から 成る世帯	夫婦、子供 と他の親族 （親を含ま ない）から 成る世帯	夫婦、親と 他の親族 （子供を 含まない）か ら成る世帯	夫婦、子 供、親と他 の親族から 成る世帯	兄弟姉妹 のみから 成る世帯				他に分類 されない 親族世帯
宮崎台小学校																					
一般世帯数	7 166	4 127	3 938	1 296	2 232	50	360	189	5	17	12	62	7	13	5	3	46	19	62	2 977	101
一般世帯人員	15 456	12 343	11 639	2 592	8 063	110	874	704	20	51	67	283	22	57	25	24	95	60	136	2 977	464
6歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	695	695	670	-	654	2	14	25	-	-	2	14	-	4	-	2	-	3	-	-	25
世帯人員	2 542	2 542	2 418	-	2 376	6	36	124	-	-	10	67	-	19	-	19	-	9	-	-	124
6歳未満世帯人員	855	855	828	-	810	3	15	27	-	-	2	16	-	4	-	2	-	3	-	-	27
18歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	1 719	1 707	1 653	-	1 530	5	118	54	-	-	4	31	1	6	1	2	-	9	4	8	52
世帯人員	6 287	6 265	6 012	-	5 678	13	321	253	-	-	22	146	3	28	5	19	-	30	14	8	245
18歳未満世帯人員	2 704	2 690	2 605	-	2 430	7	168	85	-	-	6	52	1	7	1	7	-	11	6	8	83
65歳以上世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	1 287	923	802	479	210	29	84	121	4	16	10	56	3	7	3	3	6	13	10	354	83
世帯人員	2 756	2 380	1 873	958	673	61	181	507	16	48	57	254	10	30	15	24	12	41	22	354	387
65歳以上世帯人員	1 837	1 470	1 302	839	347	29	87	168	8	24	22	62	6	13	6	5	8	14	13	354	108
宮前平小学校																					
一般世帯数	3 378	1 768	1 706	584	961	17	144	62	4	4	-	11	3	4	1	1	24	10	24	1 585	22
一般世帯人員	6 836	5 195	4 999	1 168	3 438	36	357	196	16	12	-	47	9	18	4	7	50	33	53	1 585	95
6歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	350	349	345	-	337	-	8	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	1	-	4
世帯人員	1 224	1 219	1 201	-	1 178	-	23	18	-	-	-	-	-	10	-	-	-	8	5	-	18
6歳未満世帯人員	435	434	429	-	418	-	11	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	1	-	5
18歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	751	748	735	-	689	1	45	13	-	-	-	4	1	4	-	1	-	3	1	2	11
世帯人員	2 698	2 691	2 635	-	2 508	2	125	56	-	-	-	17	3	18	-	7	-	11	5	2	49
18歳未満世帯人員	1 152	1 148	1 131	-	1 061	1	69	17	-	-	-	5	1	5	-	2	-	4	2	2	15
65歳以上世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	465	313	280	158	75	8	39	33	4	4	-	11	3	2	1	1	1	6	3	149	18
世帯人員	942	786	659	316	242	16	85	127	16	12	-	47	9	9	4	7	3	20	7	149	79
65歳以上世帯人員	636	484	443	274	122	8	39	41	7	4	-	12	5	3	1	2	1	6	3	149	21
向丘小学校																					
一般世帯数	5 754	4 247	3 913	1 233	2 088	108	484	334	10	42	35	96	11	33	3	14	41	49	71	1 435	213
一般世帯人員	14 512	12 897	11 527	2 466	7 626	249	1 186	1 370	40	126	212	453	34	153	15	91	83	163	178	1 435	1 035
6歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	669	669	622	-	591	3	28	47	-	-	8	19	-	8	-	7	-	5	-	-	47
世帯人員	2 526	2 526	2 283	-	2 192	7	84	243	-	-	48	93	-	39	-	44	-	19	-	-	243
6歳未満世帯人員	846	846	782	-	748	3	31	64	-	-	12	26	-	9	-	10	-	7	-	-	64
18歳未満世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	1 576	1 561	1 421	-	1 244	23	154	140	-	-	25	52	2	27	-	11	-	23	10	5	136
世帯人員	6 021	5 975	5 276	-	4 777	59	440	699	-	-	153	257	6	127	-	72	-	84	41	5	688
18歳未満世帯人員	2 590	2 571	2 348	-	2 083	31	234	223	-	-	49	91	2	34	-	19	-	28	14	5	219
65歳以上世帯員のいる一般世帯																					
世帯数	1 907	1 459	1 209	658	314	50	187	250	9	38	31	92	6	19	3	8	10	34	8	440	176
世帯人員	4 379	3 911	2 833	1 316	996	114	407	1 078	36	114	189	431	19	88	15	54	21	111	28	440	859
65歳以上世帯人員	2 732	2 282	1 933	1 174	516	51	192	349	18	51	61	100	12	34	4	14	15	40	10	440	237

地域と家族の

資料6

孫まご 応援ブック



地域と家族の 良きじいじ、ばあばになろう！

求められています！ 祖父母世代の力

結婚年齢・出産年齢の高齢化、夫婦共働き世帯の増加など、子育ての状況は大きく変化しました。子育てにおいて両親のサポートを受けられないケースや、親が子どもの近くにいない時間の増加、子どもが成長過程で出会う大人の数が減っていることなどから、不安を抱えながら子育てをしている家庭が増えています。この子育て世代の不安を解消するカギとなるのが「祖父母世代」。

親だけで子育てを背負うのではなく、祖父母や地域の人々も一緒に子どもを見守り、成長を喜び、ときに子育てに疲れているパパ・ママの気持ちに寄り添うことができれば、子どもと子育て世代に笑顔が増えるでしょう。

また、祖父母世代にとっても、子育て世代と関わりを持つことで、地域とのつながりが生まれるなどのメリットがあります。

ぜひ、皆様の力を子育て世代とつなげ、子育て力、地域力を高めていきましょう。



祖父母世代が子育て世代と つながるメリット

つながった子どもは、10年後、
自分を助けてくれる存在になる

地域のつながりができ、
防犯力・防災力がアップする

子ども、パパ・ママ世代など、
若い世代の友だちができる

子どもと触れあうと元気になる

知っておこうイマドキの子育て事情

両親のサポートを 受けられないケースが増加

実家が遠い、実家が近くても両親が高齢などの理由で、子育てのサポートが得られない家庭が増えています。



親が子どもの 近くにいない時間が増加

出産後も働く女性が増え、子育て、家事と仕事の両立に余裕がない家庭も多くなっています。また、親が近くにいないときに、災害が発生することも考えられます。

成長過程で出会う 大人の数が激減

一人っ子世代が親になり、一昔前に比べると親族の単位が縮小。子どもから見ると、いとこ、おじ・おばの数が減っています。

地域の孫育て Step1

笑顔であいさつをしよう！

地域の孫育ての第一歩は、地域を歩き、よく見かける親子の顔を覚えること。目が合ったらほほえみ合う関係からはじめると、あいさつしやすくなります。子どもたちは、名前を覚えてもらうとうれしいようです。まずは、近所の子どもからやってみましょう。



地域の孫育て Step2

地域のパパ・ママに、 声をかけよう

ママの中には、家で子どもにつきっきりだと、パパ以外の大人と話せずに1日を終えることがあるという人も。ぜひ、声をかけてあげましょう。ママは、赤ちゃんや自分の子育てをほめてもらうのがうれしいようです。

子どもの成長や発達早い・遅い、大きい・小さいなど、他のお子さんと比較する言葉や、聞かれもしていないアドバイスは避けましょう。

話す



うれしい言葉

- かわいい赤ちゃんね～
- 子育ては大変でしょう
- よく頑張っているね。

NGな言葉

- まだ歩けないの
- ○カ月にしては、小さめね
- ○○したほうがいいんじゃない

地域の孫育て
Step3

子どもとの時間を楽しもう!

子どもと関わる時のポイントは、自分も楽しく、無理をしないこと。



好きなことで つながろう

特別に新しいことを始めなくても大丈夫。子どもに合わせるだけでなく、自分の趣味・特技と一緒に楽しむのも一案です。



話そう

祖父母世代のゆったりとした時間の流れに身を置くことで、子どもはリラックスできます。たくさんあやしたり、語りかけてあげましょう。



スキンシップをしよう

スキンシップは、コミュニケーションを深める近道の一つ。言葉に加えて、頭をなでてあげるのも良いですね。

気を付けよう! 子どもの事故予防

家の中でも、子どもにとっては危険なところがいっぱい。例えば、ライターなど危険なものを子どもの手の届くところに置かないようにするなど、子どもの目線になって家の中を見直してみましょう。

事故予防の事例について、ホームページでご覧いただけます。

横浜市 子どもの事故予防

検索



地域で・家族で 楽しく孫育てをサポートしよう!

地域であれ、家族であれ、子育て世代と関わる基本的な心構えは同じです。孫育てを楽しむために、次のことを確認しておきましょう。

確認
1

孫育てをサポートする時のポイント

祖父母世代の役割は、パパ・ママのサポーターです。また、子どもにとっては心の寄り所。パパ・ママ世代ができないことをサポートしてあげましょう。



子育て方針を聞こう

どんな子育てをしたいのか、どんなサポートをして欲しいのか、パパ・ママの気持ちを聞きましょう。

頼られすぎに注意!

甘え上手なパパ・ママ、子どももいるようです。できないこと、やりたくないことは、断る勇気を。

必要以上に手や口は出さない
良かれと思ってやったことに、「そんなことは頼んでいない」と言われることも。手や口は出しすぎないように。

自分も楽しみましょう!

地域や家族のためにと頑張りすぎず、自分も楽しみましょう。

確認
2

子育て法は時代によってさまざま

時代によって、良いとされる子育て法は変化します。また、家庭によって方法が違うことも。今、主流となっている子育て法を知っておきましょう。

ミルクとおっぱい

赤ちゃんの栄養は母乳が基本ですが、お母さんの状況によってはミルクを活用。

果汁

ビタミンCは、母乳やミルク(昔は含まれていない)に十分含まれているので、早くから与えなくても大丈夫。

虫歯予防

大人の持つ虫歯菌をうつさないよう、赤ちゃん用の箸やスプーンを用意し、大人と兼用しない。

さゆ 白湯

お風呂上がりや帰宅時など、のどの渇きを潤すのも母乳。母乳をあげられない場合は、白湯やノンカフェインの飲み物を。

抱っこ

抱き癖は気にせず、赤ちゃんが泣いたらすぐに抱っこ。



孫と一緒に
出かけよう!

ヨコハマ孫育て お出かけ便利帳

横浜市では、未就学の子どもと保護者が集う居場所づくりや様々なイベントを実施しています。ぜひ、お孫さんと一緒にお出かけ下さい。

地域子育て支援拠点、 親と子のつどいの広場



市内には地域子育て支援拠点（市内全18か所）と、親と子のつどいの広場（市内全54か所）があります。子育て中のパパ・ママと子どもはもちろん、じいじ・ばあばの利用もOK。一日中、家の中で孫の面倒をみるのは大変です。拠点や広場で他の親子と一緒に遊びませんか。（平成28年3月1日時点）

地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場とは…

未就学の子どもとその保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、情報提供などを行う施設です。



私も孫がいる
ばあばです。
お気軽に遊びに
来て下さいね!

神奈川県
地域子育て支援拠点
かなーちえ施設長
塚原さん

※地域子育て支援拠点は、登録の上、無料で利用できます。広場の利用料は施設により異なります。詳細はこども青少年局ホームページをご確認ください。

地域子育て支援拠点

平成28年3月1日時点

区名	施設名	電話(045)	アクセス	休館曜日
青葉	ラフル	981-3306	東急線「青葉台」徒歩3分	月、日
旭	ひなたぼっこ	442-3886	相鉄線「二俣川」徒歩7分	月、日
泉	すきっぷ	805-6111	相鉄線「いずみ中央」徒歩1分	月、日
磯子	いそびヨ	750-1322	JR線「磯子」徒歩1分	月、日
神奈川	かなーちえ	441-3901	JR線「東神奈川」・京急線「仲木戸」徒歩3分	月、日
金沢	とことこ	780-3205	京急線「能見台」徒歩5分	日、金
港南	はっち	840-5882	市営地下鉄線「港南中央」徒歩5分	月、日
港北	どろっぶ	540-7420	東急線「大倉山」徒歩10分	月、日
栄	にこりんく	898-1615	JR線「本郷台」徒歩15分	月、日
瀬谷	にこてらす	391-8316	相鉄線「三ツ境」徒歩12分	月、日
都筑	Popola[ポポラ]	912-5135	市営地下鉄線「センター北」徒歩2分	月、日
鶴見	わっくんひろば	582-7590	JR線「鶴見」徒歩10分	月、日
戸塚	とつとの芽	820-2885	JR線「東戸塚」徒歩3分	月、日
中	のんびりんこ	663-9715	JR線「関内」徒歩1分	月、日
西	スマイル・ポート	264-4355	みなとみらい線「みなとみらい」徒歩5分、 JR線・市営地下鉄線「桜木町」徒歩10分	月、日
保土ケ谷	こっころ	340-0013	相鉄線「星川」徒歩3分	月、日
緑	いっば	989-5850	JR線「十日市場」徒歩3分	月、日
南	はぐはぐの樹	715-3728	市営地下鉄線「弘明寺」徒歩4分、 京急線「弘明寺」徒歩3分	月、日

認定こども園・保育所・ 幼稚園の園庭・施設開放

認定こども園・保育所・幼稚園の一部で園庭・施設開放を実施。通園していなくても参加できます。また、他の親子との交流や情報交換、子育て相談、園児との交流などを行っています。

※詳細はこども青少年局ホームページをご確認ください。

図書館

図書館には、絵本や紙芝居がいっぱい。子どもと一緒に本を読んで楽しめるスペースもあります。本の貸し出しのほか、絵本の読み聞かせなどのイベントも開催しています。

※詳細は各施設にお問合せください。



地区センター

地区センター（市内全80か所）には、乳幼児が利用できるプレイルームがあります。おもちゃなどがあり、室内で楽しく遊ぶことができます。

※プレイルームの有無等を含め、詳細は各施設にお問合せください。

活動できる時間や曜日を登録

預かる前に事前打ち合わせを実施
(コーディネーターまたは地区リーダーが調整します)

緊急時連絡先

パパの携帯

ママの携帯

救急相談センター

手順

① **#7119**を
ダイヤル

(携帯電話、PHS、プッシュ回線)

または 045-222-7119
(全ての電話でご利用できます)

② 相談先を選ぶ

プッシュ番号①

その時受診可能な、
医療機関案内を行います。

▶ 救急医療情報センター
年中無休/24時間受付

聴覚障害者専用ファックス 045-212-3808
(FAX受付後に医療機関と調整の上、折り返しいたします。)

プッシュ番号②

看護師が、症状に基づく緊急性や、
受診の必要性についてアドバイス
します。

▶ 救急電話相談
月～金 18時～翌朝9時
土 13時～翌朝9時
日・祝日 9時～翌朝9時

たばこ、洗剤などの化学製品を
誤って飲んでしまったら

☎045-262-4199

▶ 神奈川県医師会中毒情報相談室 年中無休/24時間受付

孫育てに関するご相談は、各区役所にお問合せください。

受付時間:月～金 8時45分～17時(正午から13時は受け付けていない場合があります) (H28.3 現在)

●区役所 こども家庭支援課

	(045)	(045)	(045)		
青葉区	978-2457	港南区	847-8410	戸塚区	866-8466
旭区	954-6151	港北区	540-2340	中区	224-8171
泉区	800-2444	栄区	894-8410	西区	320-8467
磯子区	750-2415	瀬谷区	367-5760	保土ケ谷区	334-6297
神奈川区	411-7111	都筑区	948-2320	緑区	930-2332
金沢区	788-7785	鶴見区	510-1797	南区	341-1148

横浜市子ども青少年局企画調整課

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1
TEL:045-671-4281 FAX:045-663-8061
平成28年3月発行

子育て情報の詳細・最新情報は子ども青少年局ホームページから



ヨコハマはびねずぽっと

検索

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo>



楽しい！
役立つ！

孫育て講座

～うちの孫から地域デビュー～

「パパ・ママのために！孫のために！そして…自分のために！！」

パパ・ママの応援をしたい方、地域の子育てを応援したい方、子育て中のママ達との楽しい交流や参加者同士の情報交換をとおして最近の子育て事情や、パパ・ママ・孫たちとうまく関わるコツを学んでみませんか？この講座から孫育て・地域デビューが始まります！！

開催日時：H26年 9月19日（金）10：00～12：00

9月26日（金）13：30～15：30の2回コース

開催場所：磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ 研修室（裏面地図参照）

定員：30名（先着順）

参加要件：2日間参加できる方・子育て、孫育てに関心のある方

《お申込み》8月12日（火）より ☎ 受け付け開始

磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ内
子育てサポートシステム磯子区支部事務局

☎ 750-1405

※パパ・ママからも
ご両親に参加のすすめ
をしてみてくださいね！！



NPO法人孫育て・ニッポン理事長 棒田 明子氏

【プロフィール】棒田 明子（ぼうだ・あきこ）

NPO 法人孫育て・ニッポン理事長。NPO 法人こまちぷらす理事。WEB サイト「孫育て上手」「ユウchan」編集長。NHK「ゆうどきネットワーク」Eテレ「団塊スタイル」「エデュカチオ」など、ラジオ、テレビに多数出演。（公社）日本助産師会主催「楽しい子育て、孫育て」の講師をはじめ、「個育て」から「た育て」（多、他、楽）に変わるよう、子育て・孫育て、た育ての講演、プロジェクトを全国にて行う。著書「ママとパパも喜び いまどきの幸せ孫育て」（家の光出版）。

※ この講座は、横浜市の「三世代育児支援事業」として実施します。

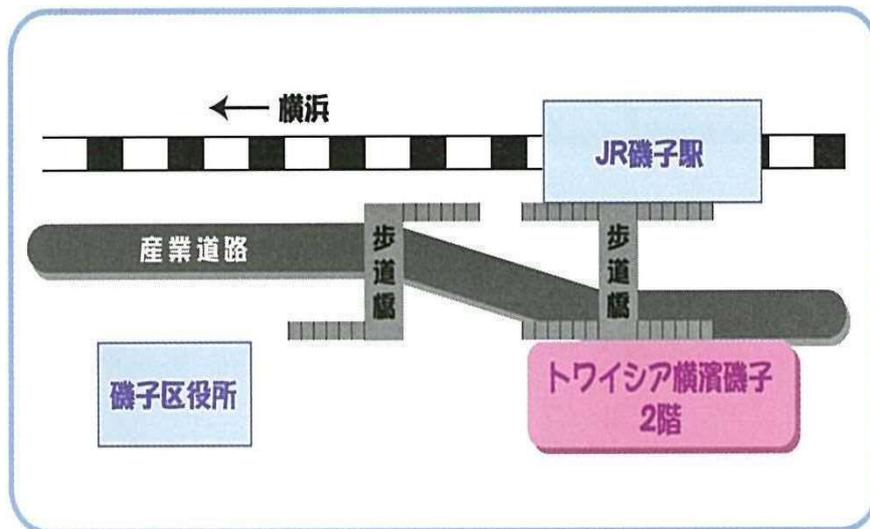
主催：磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ

共催：・磯子区役所・横浜市子ども青少年局



磯子区地域子育て支援拠点 いそピヨ内
横浜子育てサポートシステム磯子区支部

TEL 750-1405



- ★ JR磯子駅西口から歩道橋で直結
- ★ 専用駐車場・駐輪場はありません
- ★ ベビーカー置場があります



孫育て講座



～栄っ子のじいじ・ばあばになろう～

子育て中のパパママは分からない事や、不安がいっぱい！

そんな親子と、人生の先輩である皆さんとが悩みや疑問を共有し、

『頼れる じいじ・ばあば』になって、地域の親子の成長を見守っていきませ
んか？

理事長 棒田 明子氏

(NPO法人孫育て・ニッポン)



講師：プロフィール

日本助産師会主催の「楽しい子育て・孫育て」講座の他、
全国の孫育て講座等に携わる。妊娠・出産・子育てに関する活動を全国で展開。NHK『ゆうどきネットワーク』Eテレ「団塊スタイル」出演、トツキトウカ横浜実行委員。著書に「祖父母に孫を預ける賢い100の方法」「ママとパパも喜ぶ いまどきの幸せ孫育て」。

第1回

～今どきの子育て事情～

日にち：10月8日(水)

時間：10:30～12:00

場所：栄区社会福祉協議会
福祉保健活動拠点ピアハッピー栄
多目的研修室

講師：棒田 明子氏
(NPO 法人孫育て・ニッポン理事長)

定員：40名(定員になり次第締め切り)

参加費：無料

第2回

～にこりんくで

地域の親子と遊ぼう～

日にち：10月10日(金)

時間：10:30～12:00

場所：栄区地域子育て支援拠点にこりんく

定員：20名(定員になり次第締め切り)

参加費：無料

※ 栄区社会福祉協議会福祉保健活動拠点ピアハッピー栄は栄区役所道路向かいです。

対象

地域の子育てに興味のある方、未来のおじいちゃんおばあちゃん、
お孫さんのいらっしゃる方、おおむね50歳以上の方

問い合わせ・申込み

栄区地域子育て支援拠点にこりんく
TEL/FAX 045-898-1615
火～土 10:00～16:00

栄区社会福祉協議会
福祉保健活動拠点ピアハッピー栄
TEL/FAX 045-894-8521
月～土 9:00～21:00
日・祝祭日 9:00～17:00

【横浜市三世代育児支援事業】

<主催> 栄区地域子育て支援拠点にこりんく <共催> 横浜市子ども青少年局・栄区役所・栄区社会福祉協議会



栄区地域子育て支援拠点
にこりんくとは



親子の居場所として横浜市が各区に設置した施設で、0歳～未就学児とその家族が安心して遊べる場となっています。子育てに関する情報提供や、子育ての相談も行える地域のコミュニケーションスペースになっていて、研修会や交流会も行っています。地域が繋がり、栄区が安心・安全で楽しく子育てが出来る街を目指しています！

申込書

フリガナ	
名前	
ご連絡先	TEL:
お住まいの地域	区 町
お孫さんの人数	人

※第1回目の栄区社会福祉協議会は栄区役所道路向かいにあります。

申込み先・お問い合わせ

～栄区社会福祉協議会
福祉保健活動拠点ピアハッピー栄～
TEL/FAX 045-894-8521
月～土 9:00～21:00
日・祝祭日 9:00～17:00
～栄区地域子育て支援拠点にこりんく～
〒247-0005
横浜市栄区桂町711番地次世代交流ステーション
TEL/FAX 045-898-1615

第2回目のにこりんく



子育て支援・地域力UP講座

午前

防災講座 10:30～11:45

講師 はまちのりこ 浜本紀子 男女共同参画センター横浜北 (アートフォーラムあざみ野)

定員 30名 (託児5名)

対象 子育て中のパパ・ママ(初めての方優先)
子育て支援関係者・子サポ提供会員

- 内容
1. もし大地震が来たら・・・
 2. わたしの「防災力」シートを書いてみよう
 3. わが家を安心安全な場所に！
 4. 赤ちゃんのいる家庭に大切な「防災力」って？

午後

孫育て講座

13:15～14:45

定員 40名 (託児はありません)

対象 子育て支援関係者・子サポ提供会員

内容 「今どきの子育て事情は？」

講師紹介

ほっだあきこ 棒田明子 NPO法人子育て・ニッポン理事長



全国の孫育て講座等に携わる。
妊娠・出産・子育てに関する活動を全国で展開。
トツキトウカ横浜実行委員。
著書に「祖父母に孫を預ける賢い100の方法」
「ママとパパも喜び いまどきの幸せ孫育て」。

横浜市「三世代育児支援事業」として実施しています。

共催：鶴見区役所、横浜市こども青少年局

10/17

(金)

わっくんひろば
2F研修室

昼

交流会

12:00～13:00

参加費 500円 (昼食代)

対象 子育て支援関係者
子サポ提供会員

お食事をしながら、情報交換しませんか？

受付開始

9/24 (水)

TEL・FAXで

わっくんひろばへ

詳細は裏面

鶴見区地域子育て支援拠点

<お問い合わせ・申し込み>

鶴見区地域子育て支援拠点 わっくんひろば

〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町38-4

TEL: 045-582-7590 FAX: 045-582-7591



「H26年度 つるみで子育て～子育て支援・地域力UP講座」申込書

ふりがな	
お名前	
住所	
Tel/Fax	

携わっていらっしゃる活動（ふらっとる一む名、役職など）がございましたら記入してください。

下記より受講したい講座に○をつけてください。

①	10/17 (金)	10:30~11:45	防災講座
②		12:00~13:00	ランチ交流会 (昼食代500円要)
③		13:15~14:45	孫育て講座

※ 子育て中のパパ・ママが参加できるのは○のみです。

託児を希望される方は下記にもご記入ください。

お名前（ふりがな）	
性別	月齢
男 ・ 女	歳 か月



目印：豊岡商店街を通り、豊岡小学校前の中古車販売店で左に曲がり、5本目の電柱を右に入る。駅西口より徒歩10分です。

シニアの知恵と経験で、“地域と家族の孫育て”を応援 市内12区で「孫育て講座」を開催

孫のいるシニア世代の中には、孫育てに関心の高い祖父母が増えています。また、夫婦が共に働く世帯も増えており、子育てにおいて祖父母を頼りにする親世代も少なくありません。

一方で、祖父母と同居・近居していない子育て世帯も多く、子どもが成長過程で日常的に多様な世代と関わりを持つ機会が減っている状況にあります。

こうした中で、現在の子育て事情とそれぞれの世代の行動や価値観を知るとともに、祖父母世代が持つ豊かな知恵や経験が、自身の孫や地域の子どもたちの健やかな育ちに良い影響を与えることを知る場を設け、幅広い世代が子育てに関わるきっかけを提供する「孫育て講座」を開催します。

「孫育て講座」への取組は3年目となり、初めて行うところから数回実施しているところまで、実施内容や受講対象者のバリエーションも広がっています。

④ 主な内容

祖父母世代に求められる役割、孫育てをサポートする時のポイント、子育て法の変化、地域の子育て世代や子どもと関わりを持つきっかけづくりのヒントなど

④ 開催日程

もうすぐ開催の
⑥・⑧・⑩の
詳細は、別添
チラシをご参照
ください

	① 鶴見	② 神奈川	③ 西	④ 中	⑤ 港南	⑥ 磯子
主催	地域子育て支援拠点 わっくんひろば	地域子育て支援拠点 かなーちえ	地域子育て支援拠点 スマイル・ポート	地域子育て支援拠点 のんびりんこ	地域子育て支援拠点 はっち	地域子育て支援拠点 いそびヨ
日時会場	10月17日(金)13:15～14:45 @わっくんひろば	11月21日(金)10:00～12:00 12月19日(金)10:00～12:00 1月16日(金)10:00～12:00 @かなーちえ	3月7日(土)10:00～11:30 @スマイル・ポート	11月22日(土)10:00～12:00 12月13日(土)10:00～12:00 @のんびりんこ	2月25日(水)10:00～12:00 @はっち	9月19日(金)10:00～12:00 9月26日(金)13:30～15:30 @いそびヨ研修室
対象者	子育て支援関係者・子育てサポートシステム提供会員	孫育て中の方、孫育て予備軍の方、地域の子育て支援に関心のある方	子育て支援関係者(子育てサポートシステム提供会員、親子ふれあい会、地域子育てサロン、こんにちは赤ちゃん訪問員、その他の地域活動者)	これから孫を迎える方、孫のいる方、地域の子育て支援に関心のある方、テーマに関心のある方	孫育て中の方、孫育て予備軍の方、地域の子育て支援に関心のある方	子育て、孫育てに関心のある方
	※ 連続講座			※ 連続講座		※ 連続講座
	⑦ 金沢	⑧ 緑	⑨ 青葉	⑩ 都筑	⑪ 栄	⑫ 泉
主催	地域子育て支援拠点 とことこ	地域子育て支援拠点 いっぽ	地域子育て支援拠点 ラフル	地域子育て支援拠点 ポポラ	地域子育て支援拠点 にこりんく 栄区社会福祉協議会	地域子育て支援拠点 すきつぷ
日時会場	2月20日(金)10:00～12:00 @とことこ(休館日)	1月28日(水)10:00～12:00 2月4日(水)10:00～12:00 @いっぽ	11月28日(金)10:30～12:00 @ラフル	11月11日(火)9:45～11:15 12月2日(火)9:45～11:15 @都筑区役所1階 機能訓練室	10月8日(水)10:30～12:00 @栄区福祉保健活動拠点 ピアハッピー 10月10日(金)10:30～12:00 @にこりんく	10月29日(水)10:00～11:30 11月6日(木)10:00～11:30 @すきつぷ
対象者	初めての子育て・孫育ての方(予定・希望含む)	孫がいる祖父母(予定・希望含む)	1歳半～未就学児の孫のいる祖父母	未就学児の孫がいる祖父母(予定・希望含む)	地域の子育てに興味のある方、未来のおじいちゃんおばあちゃん、お孫さんのいらっしゃる方、おむね50歳以上の方	乳幼児の孫がいる祖父母(予定・希望含む)
	※ 連続講座			※ 連続講座		※ 連続講座

祖父母世代と子育て世代が
つながるメリットや、
孫育てのヒントを凝縮した冊子、
「地域と家族の孫まご応援ブック」(別添)
も、併せてご覧ください!



※ 地区により実施内容や受講対象者、定員等が異なります。
各講座の詳細は決まり次第、横浜市ホームページに掲載します。
昨年度に実施した講座の開催レポートもご覧ください。

横浜市 三世代育児支援事業

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo/kikaku/wlb/magosodate.html>

お問合せ先
こども青少年局企画調整課長 吉川 直友 Tel 045-671-4280

※ぜひ取材にお越しく下さい。(取材を希望される場合は、実施日の3日前までにご連絡ください)